

日本目録規則

Nippon Cataloging Rules

2018年版

日本図書館協会目録委員会編

第2部 属性

<属性の記録>

セクション2 著作、表現形、体現形、個別資料

第2章 体現形

#2.0 (通則) ~ #2.2 (責任表示)

2018年12月25日 作成
2019年1月7日 公開
2022年1月28日 最終更新

* 問い合わせ先 日本図書館協会目録委員会: ncr@jla.or.jp

編集 日本図書館協会目録委員会
発行 公益社団法人日本図書館協会
〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14
Tel. 03-3523-0811 Fax. 03-3523-0841

更新履歴

日付	条項番号	更新内容	備考
2019.7.5	#2.1.1.2.10 例示	「Saint-Saens」を「Saint-Saëns」に修正	
2019.7.5	#2.1.2.1.1	「本タイトルに関する責任表示」を「本タイトルに係る責任表示」に修正	
2019.7.5	#2.1.9.1.1	「（更新資料の変化前のイテレーションのタイトル、複数巻単行資料または逐次刊行物の後続の巻号における変化後のタイトル）」を「（複数巻単行資料または逐次刊行物の後続の巻号における変化後のタイトル、更新資料の変化前のイテレーションのタイトル）」に修正	
2019.7.5	#2.2.0.4.5	「浜馨訳」を「湖浜馨訳」に修正	
2019.7.5	#2.2.0.5	「（参照：#2.41.2.2.3を見よ。）」を「（参照：#43.3を見よ。）」に修正	
2022.1.28	#2.1.2.1.1	「（参照：#2.1.1.2.6、#2.1.1.2.6別法を見よ。）」の掲載位置を変更	
2022.1.28	#2.1.2.2.1	「（参照：#2.1.1.2.10を見よ。）」の掲載位置を変更	
2022.1.28	#2.2.0.4.3A	「情報源の表示に役割を示す語句が表示されていない場合は」を「情報源に役割を示す語句が表示されていない場合は」に修正	

第 2 章 体現形 #2.0 (通則) ～#2.2 (責任表示)

目次	
#2 体現形	8
#2.0 通則	8
#2.0.1 記録の目的	8
#2.0.2 情報源	8
#2.0.2.1 資料自体の範囲	8
#2.0.2.2 優先情報源	8
#2.0.2.2.1 ページ、リーフ、シート、カードで構成される資料	8
#2.0.2.2.1A 有形の電子資料、マイクロ資料	9
#2.0.2.2.1A 有形の電子資料、マイクロ資料 別法	9
#2.0.2.2.1.1 タイトル・ページ等がある資料	9
#2.0.2.2.1.1 タイトル・ページ等がある資料 別法	9
#2.0.2.2.1.1.1 タイトル・ページの情報が不十分な和資料	9
#2.0.2.2.1.1.1A 逐次刊行物	9
#2.0.2.2.1.1.1B その他の和資料	10
#2.0.2.2.1.2 タイトル・ページ等がない資料	10
#2.0.2.2.1.2A 逐次刊行物	10
#2.0.2.2.1.2A 逐次刊行物 別法	10
#2.0.2.2.1.2B 洋図書等	10
#2.0.2.2.1.2C 初期印刷資料 (和古書・漢籍を除く)	11
#2.0.2.2.1.3 和古書・漢籍	11
#2.0.2.2.1.4 その他の情報源の使用	11
#2.0.2.2.2 動画で構成される資料	11
#2.0.2.2.2A 有形資料	11
#2.0.2.2.2A 有形資料 別法 1	12
#2.0.2.2.2A 有形資料 別法 2	12
#2.0.2.2.2B オンライン資料	12
#2.0.2.2.2.1 その他の情報源の使用	12
#2.0.2.2.3 その他の資料	12
#2.0.2.2.3A 有形資料	12
#2.0.2.2.3A 有形資料 別法	13
#2.0.2.2.3B オンライン資料	13
#2.0.2.2.3.1 その他の情報源の使用	13

#2.0.2.2.4	複数の優先情報源	13
#2.0.2.2.4.1	複数の言語・文字種	13
#2.0.2.2.4.1	複数の言語・文字種 別法	14
#2.0.2.2.4.2	複数の日付の表示	14
#2.0.2.2.4.3	複製と原資料	14
#2.0.2.2.4.4	全体と部分	14
#2.0.2.3	資料外の情報源	14
#2.0.2.3.1	情報源の記録	14
#2.0.2.3.2	識別情報を有しない種類の資料	15
#2.0.2.3.2	識別情報を有しない種類の資料 別法	15
#2.0.3	記録の方法	15
#2.0.4	複製	15
#2.0.4	複製 別法	15
#2.0.5	新規の記述が必要な変化	15
#2.0.5A	複数巻単行資料	16
#2.0.5B	逐次刊行物	16
#2.0.5C	更新資料	16
#2.1	タイトル	16
#2.1.0	通則	16
#2.1.0.1	記録の範囲	16
#2.1.0.2	エレメント・サブタイプ	16
#2.1.0.3	情報源	17
#2.1.0.4	記録の方法	17
#2.1.0.4.1	誤表示	18
#2.1.0.4.1	誤表示 別法	18
#2.1.0.4.2	総称的な語句、数字、略語	19
#2.1.0.4.3	不可分な数値、番号など	19
#2.1.0.4.4	個人・家族・団体または場所の名称	19
#2.1.0.5	複製	20
#2.1.0.5	複製 別法	20
#2.1.0.6	変化	20
#2.1.1	本タイトル	20
#2.1.1.1	記録の範囲・情報源	20
#2.1.1.1.1	記録の範囲	20
#2.1.1.1.2	情報源	21
#2.1.1.2	記録の方法	21

#2.1.1.2.1	別タイトル	21
#2.1.1.2.1	別タイトル 別法	22
#2.1.1.2.2	上部または前方の語句	22
#2.1.1.2.2	上部または前方の語句 任意追加	23
#2.1.1.2.3	ルビ	23
#2.1.1.2.4	併記された語句	23
#2.1.1.2.5	内容と異なる言語・文字種によるタイトル	24
#2.1.1.2.6	複数の言語・文字種によるタイトル	24
#2.1.1.2.6	複数の言語・文字種によるタイトル 別法	24
#2.1.1.2.7	同一の言語・文字種による複数のタイトル	24
#2.1.1.2.7	同一の言語・文字種による複数のタイトル 別法	25
#2.1.1.2.8	部編、補遺等のタイトル	25
#2.1.1.2.8A	共通するタイトルが表示されていない場合	26
#2.1.1.2.8B	部編、補遺等のタイトルと共通するタイトルの双方が表示されている場合	26
#2.1.1.2.8C	部編、補遺等のタイトルが表示されていない場合	28
#2.1.1.2.9	総合タイトルのある資料	28
#2.1.1.2.9.1	包括的記述	28
#2.1.1.2.9.2	分析的記述	28
#2.1.1.2.10	総合タイトルのない資料	29
#2.1.1.2.10	総合タイトルのない資料 任意省略	29
#2.1.1.2.10	総合タイトルのない資料 別法	29
#2.1.1.2.11	タイトルのない資料	30
#2.1.1.2.11	タイトルのない資料 別法	32
#2.1.1.2.11A	音楽資料	33
#2.1.1.2.11B	地図資料	33
#2.1.1.2.11B	地図資料 別法	33
#2.1.1.2.11C	動画資料	34
#2.1.1.2.11C	動画資料 任意追加	34
#2.1.1.2.11D	文書、コレクション	34
#2.1.1.2.12	和古書・漢籍の書誌的巻数	34
#2.1.1.2.12	和古書・漢籍の書誌的巻数 任意省略	35
#2.1.1.2.12	和古書・漢籍の書誌的巻数 任意追加	35
#2.1.1.2.13	音楽資料の楽曲形式等	35
#2.1.1.2.13	音楽資料の楽曲形式等 別法	35
#2.1.1.2.14	地図資料の尺度	35
#2.1.1.2.15	逐次刊行物、更新資料の変化前のタイトルを示す表示	36

#2.1.1.2.16	複数巻単行資料、逐次刊行物の巻号ごとに変わる日付、名称、番号等	36
#2.1.1.2.16	複数巻単行資料、逐次刊行物の巻号ごとに変わる日付、名称、番号等 別法	36
#2.1.1.2.17	逐次刊行物の刊行頻度	36
#2.1.1.2.18	美術資料の作品番号	36
#2.1.1.3	複製	37
#2.1.1.3	複製 別法	37
#2.1.1.4	変化	38
#2.1.1.4	変化 別法	38
#2.1.1.4.1	重要な変化	39
#2.1.1.4.1	重要な変化 別法	39
#2.1.1.4.2	軽微な変化	39
#2.1.2	並列タイトル	41
#2.1.2.1	記録の範囲・情報源	41
#2.1.2.1.1	記録の範囲	41
#2.1.2.1.2	情報源	42
#2.1.2.2	記録の方法	42
#2.1.2.2.1	総合タイトルのない資料	43
#2.1.2.3	変化	43
#2.1.3	タイトル関連情報	44
#2.1.3.1	記録の範囲・情報源	44
#2.1.3.1.1	記録の範囲	44
#2.1.3.1.1A	地図資料	44
#2.1.3.1.1B	動画資料	45
#2.1.3.1.1C	音楽資料	45
#2.1.3.1.1D	美術資料	45
#2.1.3.1.2	情報源	46
#2.1.3.1.2	情報源 別法	46
#2.1.3.2	記録の方法	46
#2.1.3.2.1	複数の言語・文字種によるタイトル関連情報	47
#2.1.3.2.1	複数の言語・文字種によるタイトル関連情報 別法	47
#2.1.3.2.2	同一の言語・文字種による複数のタイトル関連情報	48
#2.1.3.2.2	同一の言語・文字種による複数のタイトル関連情報 別法	48
#2.1.3.2.3	説明的な語句の付加	48
#2.1.3.2.4	総合タイトルのない資料	49
#2.1.3.3	変化	50

#2.1.4 並列タイトル関連情報.....	50
#2.1.4.1 記録の範囲・情報源.....	50
#2.1.4.1.1 記録の範囲.....	50
#2.1.4.1.2 情報源.....	51
#2.1.4.1.2 情報源 別法.....	51
#2.1.4.2 記録の方法.....	51
#2.1.4.3 変化.....	51
#2.1.5 先行タイトル.....	52
#2.1.5.1 記録の範囲・情報源.....	52
#2.1.5.1.1 記録の範囲.....	52
#2.1.5.1.2 情報源.....	52
#2.1.5.2 記録の方法.....	52
#2.1.5.2 記録の方法 任意省略.....	52
#2.1.6 後続タイトル.....	52
#2.1.6.1 記録の範囲・情報源.....	52
#2.1.6.1.1 記録の範囲.....	52
#2.1.6.1.2 情報源.....	53
#2.1.6.2 記録の方法.....	53
#2.1.6.2 記録の方法 任意省略.....	53
#2.1.7 キー・タイトル.....	53
#2.1.7.1 記録の範囲・情報源.....	53
#2.1.7.1.1 記録の範囲.....	53
#2.1.7.1.2 情報源.....	53
#2.1.7.2 記録の方法.....	53
#2.1.8 略タイトル.....	53
#2.1.8.1 記録の範囲・情報源.....	54
#2.1.8.1.1 記録の範囲.....	54
#2.1.8.1.2 情報源.....	54
#2.1.8.2 記録の方法.....	54
#2.1.9 異形タイトル.....	54
#2.1.9.1 記録の範囲・情報源.....	54
#2.1.9.1.1 記録の範囲.....	54
#2.1.9.1.2 情報源.....	55
#2.1.9.2 記録の方法.....	55
#2.1.9.2.1 ルビを含むタイトル.....	56
#2.1.9.2.2 併記された語句を含むタイトル.....	56

#2.2 責任表示.....	56
#2.2.0 通則.....	57
#2.2.0.1 記録の範囲.....	57
#2.2.0.2 エレメント・サブタイプ.....	57
#2.2.0.3 情報源.....	57
#2.2.0.4 記録の方法.....	57
#2.2.0.4 記録の方法 任意省略.....	58
#2.2.0.4A 和古書・漢籍.....	58
#2.2.0.4A 和古書・漢籍 任意省略.....	58
#2.2.0.4A 和古書・漢籍 別法.....	58
#2.2.0.4.1 複数の名称を含む責任表示.....	59
#2.2.0.4.1 複数の名称を含む責任表示 任意省略 1.....	59
#2.2.0.4.1 複数の名称を含む責任表示 任意省略 2.....	59
#2.2.0.4.2 複数の責任表示.....	60
#2.2.0.4.3 役割を示す語句.....	61
#2.2.0.4.3 役割を示す語句 別法.....	61
#2.2.0.4.3A 和古書・漢籍.....	62
#2.2.0.4.3A 和古書・漢籍 別法.....	62
#2.2.0.4.4 責任表示に付随している他の語句.....	62
#2.2.0.4.5 語句等による個人・家族・団体の名称を含む責任表示.....	63
#2.2.0.4.6 個人・家族・団体の名称を含まない責任表示.....	63
#2.2.0.5 複製.....	63
#2.2.0.5 複製 別法.....	63
#2.2.0.6 変化.....	63
#2.2.1 本タイトルに関する責任表示.....	64
#2.2.1.1 記録の範囲・情報源.....	64
#2.2.1.1.1 記録の範囲.....	64
#2.2.1.1.1 記録の範囲 任意省略.....	65
#2.2.1.1.1 記録の範囲 任意追加.....	65
#2.2.1.1.2 情報源.....	65
#2.2.1.2 記録の方法.....	65
#2.2.1.2.1 複数の言語・文字種による責任表示.....	66
#2.2.1.2.1 複数の言語・文字種による責任表示 別法.....	66
#2.2.1.2.2 総合タイトルのない資料.....	66
#2.2.2 本タイトルに関する並列責任表示.....	67
#2.2.2.1 記録の範囲・情報源.....	67

#2.2.2.1.1	記録の範囲	67
#2.2.2.1.2	情報源	67
#2.2.2.1.2	情報源 別法	67
#2.2.2.2	記録の方法	67

#2 体現形

#2.0 通則

この章では、体現形の属性の記録について規定する。

#2.0.1 記録の目的

体現形の属性の記録の目的は、体現形の識別を可能とすること、ならびに利用者のニーズに合致する体現形の選択および入手に役立つことである。

#2.0.2 情報源

体現形の属性の記録にあたって、その情報を#2.0.2.1～#2.0.2.3 および#2.1.0.3 をはじめとする各エレメントの情報源の規定に従って採用する。資料外の情報源から採用する場合は、必要に応じてその情報源を注記として記録する。

#2.0.2.1 資料自体の範囲

情報源となる資料自体の範囲は、資料の形状により異なる。資料（紙、テープ、フィルムなど）および資料と分ち難い収納物（カセット、カートリッジなど）は、資料自体の一部として扱う。資料刊行時の容器は資料自体の一部として扱い、資料刊行後に作製された容器（所有者が作製した容器等）は資料外として扱う。

また、資料自体の範囲は、記述のタイプによっても異なる。資料全体を対象として包括的記述を作成する場合は、付属資料も資料自体の一部として扱う。資料の一つまたは複数の部分を対象に分析的記述を作成する場合は、その部分に対する付属資料は資料自体の一部として、資料全体に対する付属資料は資料外（関連する資料など）として扱う。

（参照：包括的記述については、#1.5.2.1 を見よ。分析的記述については、#1.5.2.2 を見よ。）

#2.0.2.2 優先情報源

優先情報源は、#2.0.2.2.1～#2.0.2.2.3.1 に従って、資料自体から選定する。該当する優先情報源が複数存在する場合は、#2.0.2.2.4～#2.0.2.2.4.4 に従って選定する。

体現形を識別する情報が資料自体のどの情報源にも表示されておらず、優先情報源を得られない場合は、#2.0.2.3 に従って、資料外の情報源を選定する。

#2.0.2.2.1 ページ、リーフ、シート、カードで構成される資料

ページ、リーフ、シート、カードで構成される資料には、紙媒体の他に、それを画像化したものを収録した媒体（マイクロフィルム、PDF を収録したコンピュータ・ディスク等）を含む。また、同様に構成されたオンライン資料（PDF、EPUB 等）をも含む。

（参照：レイアウトが固定されていないテキストを収録したコンピュータ・ディスク等については、#2.0.2.2.3 を見よ。）

優先情報源の選定において、有形の電子資料およびマイクロ資料については、#2.0.2.2.1A または#2.0.2.2.1A 別法に従う。和古書・漢籍については、#2.0.2.2.1.3 に従う。それ以外の資料については、#2.0.2.2.1.1～#2.0.2.2.1.2C に従う。いずれにおいても、その他の情報源を使用することがあり、その場合は#2.0.2.2.1.4 に従う。

#2.0.2.2.1A 有形の電子資料、マイクロ資料

有形の電子資料、マイクロ資料については、収録されている画像から#2.0.2.2.1.1～#2.0.2.2.1.3に従って、優先情報源を選定する。#2.0.2.2.1.1～#2.0.2.2.1.3で規定するどの情報源も存在しない場合、またはどの情報源にもタイトルが表示されていないか不十分な場合は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) タイトルが表示されている、資料内部の情報源
- b) タイトルが表示されている、資料に印刷または貼付されたラベル、または肉眼で読めるヘッダー
- c) 資料刊行時の容器、または資料自体の一部として扱う付属資料（参照：#2.0.2.1を見よ。）

#2.0.2.2.1A 有形の電子資料、マイクロ資料 別法

*有形の電子資料、マイクロ資料については、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) タイトルが表示されている、資料に印刷または貼付されたラベル、または肉眼で読めるヘッダー
- b) 資料刊行時の容器、または資料自体の一部として扱う付属資料（参照：#2.0.2.1を見よ。）
- c) タイトルが表示されている、資料内部の情報源（参照：#2.0.2.2.1.1～#2.0.2.2.1.4を見よ。）*

#2.0.2.2.1.1 タイトル・ページ等がある資料

資料にタイトル・ページ、タイトル・シートまたはタイトル・カード（またはその画像）がある場合は、これを優先情報源として使用する。

#2.0.2.2.1.1 タイトル・ページ等がある資料 別法

資料にタイトル・ページ、タイトル・シートまたはタイトル・カード（またはその画像）がある場合は、これを優先情報源として使用する。

*ただし、和逐次刊行物については、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 表紙
- b) タイトル・ページ、タイトル・シートまたはタイトル・カード
- c) キャプション
- d) 奥付
- e) 背またはカバー

この場合は、#2.0.2.2.1.1.1Aを適用しない*。

#2.0.2.2.1.1.1 タイトル・ページの情報が不十分な和資料

和資料については、タイトル・ページがあっても、その情報が不十分な場合は、#2.0.2.2.1.1.1A、#2.0.2.2.1.1.1Bに従って、優先情報源を選定することができる。

#2.0.2.2.1.1.1A 逐次刊行物

和資料のうち逐次刊行物については、タイトル・ページがあっても、その情報が不十分

な場合は、次の優先順位で優先情報源を選定することができる。

- a) 背・表紙またはカバー
- b) キャプション
- c) 奥付

#2.0.2.2.1.1.1B その他の和資料

逐次刊行物以外の和資料については、タイトル・ページがあっても、その情報が不十分な場合は、次の優先順位で優先情報源を選定することができる。この場合は、必要に応じてタイトル・ページ以外のものを情報源とした旨を、注記として記録する。

- a) 奥付
- b) 背・表紙またはカバー
- c) キャプション

#2.0.2.2.1.2 タイトル・ページ等がない資料

資料にタイトル・ページ、タイトル・シート、タイトル・カード（またはその画像）がない場合は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 奥付
- b) 背・表紙またはカバー
- c) キャプション
- d) マストヘッド

ただし、逐次刊行物、洋図書等（日本国内刊行を除く）、初期印刷資料（和古書・漢籍を除く）については、#2.0.2.2.1.2A～#2.0.2.2.1.2C に従って優先情報源を選定する。

#2.0.2.2.1.2A 逐次刊行物

逐次刊行物については、タイトル・ページがない場合は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 背・表紙またはカバー
- b) キャプション
- c) マストヘッド
- d) 奥付

#2.0.2.2.1.2A 逐次刊行物 別法

逐次刊行物については、タイトル・ページがない場合は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 表紙
- b) キャプション
- c) マストヘッド
- d) 奥付
- e) 背またはカバー

#2.0.2.2.1.2B 洋図書等

洋図書（日本国内刊行を除く）およびアジア諸言語図書（中国語図書、韓国・朝鮮語図書を除く）については、タイトル・ページ、タイトル・シート、タイトル・カードがない場合は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 背・表紙またはカバー
- b) キャプション
- c) マストヘッド
- d) 奥付

#2.0.2.2.1.2C 初期印刷資料（和古書・漢籍を除く）

初期印刷資料（和古書・漢籍を除く）については、タイトル・ページ、タイトル・シート、タイトル・カードがない場合は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 奥付
- b) 背・表紙またはカバー
- c) キャプション

（参照：複製については、#2.0.2.2.4.3 を見よ。）

#2.0.2.2.1.3 和古書・漢籍

和古書・漢籍については、おおむね次の優先順位で優先情報源を選定する。ただし、時代、ジャンルまたは造本等の事情を考慮する。

- a) 巻頭、題簽、表紙
- b) 目首、自序、自跋、巻末
- c) 奥付、見返し、扉、版心、著者・編者以外の序跋
- d) 小口書、識語等

（参照：複製については、#2.0.2.2.4.3 を見よ。）

#2.0.2.2.1.4 その他の情報源の使用

ページ、リーフ、シート、カードで構成される資料において、#2.0.2.2.1A～#2.0.2.2.1.3 で規定するどの情報源も存在しない場合、またはどの情報源にもタイトルが表示されていないか不十分な場合は、タイトルが表示されている資料自体の他の情報源を優先情報源として使用する。その場合は、表示されている形式が整った情報を優先する。

#2.0.2.2.2 動画で構成される資料

動画で構成される資料には、映画、ビデオ・ゲーム等を含む。これらの資料については、#2.0.2.2.2A～#2.0.2.2.2B に従って、優先情報源を選定する。いずれにおいても、その他の情報源を使用することがあり、その場合は#2.0.2.2.2.1 に従う。

#2.0.2.2.2A 有形資料

有形資料については、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) タイトル・フレームまたはタイトル・スクリーン
- b) 資料に印刷または貼付された、タイトルが表示されているラベル
- c) 資料刊行時の容器、または資料自体の一部として扱う付属資料（参照：#2.0.2.1 を

見よ。)

d) (電子資料の) 内部情報源

複数のコンテンツが収録されている資料について、タイトル・フレームまたはタイトル・スクリーンにそれら個別のタイトルしか列挙されていない場合は、総合タイトルが整った形式で表示されている情報源を優先する。

#2.0.2.2.2A 有形資料 別法 1

*有形資料については、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 資料に印刷または貼付された、タイトルが表示されているラベル
- b) 資料刊行時の容器、または資料自体の一部として扱う付属資料 (参照: #2.0.2.1 を見よ。)
- c) タイトル・フレームまたはタイトル・スクリーン
- d) (電子資料の) 内部情報源*

#2.0.2.2.2A 有形資料 別法 2

*有形資料については、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 資料刊行時の帯・容器、または資料自体の一部として扱う付属資料 (参照: #2.0.2.1 を見よ。)
- b) 資料に印刷または貼付された、タイトルが表示されているラベル
- c) タイトル・フレームまたはタイトル・スクリーン
- d) (電子資料の) 内部情報源*

#2.0.2.2.2B オンライン資料

オンライン資料については、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) タイトル・フレームまたはタイトル・スクリーン
- b) 内容に現れる文字情報
- c) 資料に埋め込まれた (タイトルを含む) メタデータ (文字情報)

#2.0.2.2.2.1 その他の情報源の使用

動画で構成される資料において、#2.0.2.2.2A～#2.0.2.2.2B で規定するどの情報源にもタイトルが表示されていないか不十分な場合は、タイトルが表示されている資料自体のどの部分を優先情報源として使用してもよい。その場合は、表示されている形式が整った情報を優先する。

#2.0.2.2.3 その他の資料

その他の資料とは、#2.0.2.2.1、#2.0.2.2.2 のいずれにも該当しない資料である。オーディオ・ディスク、プログラムやレイアウトが固定されていないテキストを収録したコンピュータ・ディスク等が、これに当たる。これらの資料については、#2.0.2.2.3A～#2.0.2.2.3B に従って、優先情報源を選定する。いずれにおいても、その他の情報源を使用することがあり、その場合は#2.0.2.2.3.1 に従う。

#2.0.2.2.3A 有形資料

有形資料は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 資料に印刷または貼付された、タイトルが表示されているラベル
- b) タイトルを含む内部情報源（タイトル・スクリーンなど）
- c) 資料刊行時の容器、または資料自体の一部として扱う付属資料（参照：#2.0.2.1 を見よ。）

#2.0.2.2.3A 有形資料 別法

*有形資料は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 資料刊行時の帯・容器、または資料自体の一部として扱う付属資料（参照：#2.0.2.1 を見よ。）
- b) 資料に印刷または貼付された、タイトルが表示されているラベル
- c) 機器等によって内部情報源を確認できる場合は、タイトルが表示されている内部情報源（タイトル・スクリーンなど）*

#2.0.2.2.3B オンライン資料

オンライン資料は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 内容に現れる文字情報
- b) 資料に埋め込まれた（タイトルを含む）メタデータ（文字情報）

#2.0.2.2.3.1 その他の情報源の使用

その他の資料において、#2.0.2.2.3A～#2.0.2.2.3B で規定するどの情報源にもタイトルが表示されていないか不十分な場合は、資料を構成するどの部分を優先情報源として使用してもよい。その場合は、表示されている形式が整った情報を優先する。

#2.0.2.2.4 複数の優先情報源

優先情報源の規定（参照：#2.0.2.2.1～#2.0.2.2.3.1 を見よ。）に該当する情報源が複数存在する場合は、規定に挙げられた情報源のうち最初に出現するものを優先情報源として選定する。ただし、複数の言語または文字種によるもの、複数の日付を表示しているもの、複製と原資料の情報源が存在するもの、全体と部分を示すものについては、#2.0.2.2.4.1～#2.0.2.2.4.4 に従う。

#2.0.2.2.4.1 複数の言語・文字種

複数の言語または文字種による複数の優先情報源が存在する場合は、次の優先順位で優先情報源を選定する。

- a) 資料の内容（または内容の大部分）が記されている言語または文字種による情報源
- b) 同一内容を複数の言語または文字種で記した資料で、翻訳を目的とすることが判明している場合は、翻訳言語または文字種の情報源
- c) 同一内容を含む複数の言語または文字種の資料で、原文の言語または文字種が識別できる場合は、それによる情報源
- d) 複数の情報源のうち、最初に出現するもの
- e) 資料が複数の言語または文字種を同等に扱って、向かい合わせに製本されているよ

うな場合（テートベージュ等）は、データ作成機関で定める言語または文字種の情報源

#2.0.2.2.4.1 複数の言語・文字種 別法

複数の言語または文字種による複数の優先情報源が存在する場合は、データ作成機関で定める言語または文字種の情報源を優先情報源として選定する。

#2.0.2.2.4.2 複数の日付の表示

資料が複数の日付を表示している場合は、最新の日付を示す情報源を優先情報源として選定する。ただし、包括的記述を行う場合の複数巻単行資料および逐次刊行物を除く。

#2.0.2.2.4.3 複製と原資料

複製が原資料の優先情報源に相当するものと、複製の優先情報源に相当するものの双方を有する場合は、後者を優先情報源として選定する。

#2.0.2.2.4.4 全体と部分

識別の基盤（参照：#1.6 を見よ。）の全体に対する優先情報源と、その部分に対する優先情報源が存在する場合は、全体に対する情報源を優先情報源として選定する。

全体に対する優先情報源がなく各部分に対する優先情報源のみが存在する場合は、主要な著作または内容に対する情報源があれば、それを優先情報源とみなして選定する。主要な著作または内容を特定できない場合は、各部分に対する情報源の総体を優先情報源として扱う。

#2.0.2.3 資料外の情報源

資料を識別する情報が資料自体のどの情報源にも表示されていない場合は、次の優先順位で情報を採用する。

- a) 分析的記述を作成する場合の、資料全体に対する付属資料（参照：#2.0.2.1 を見よ。）
- b) 資料の批評・解説として刊行された資料
- c) 資料刊行後に作製された容器（所有者が作製した容器など）
- d) その他の資料（参考資料など）

#2.0.2.3.1 情報源の記録

資料外の情報源から次に示したエレメントの情報を採用した場合は、その旨を注記および（または）その他の方法（コーディング、角がっこの使用等）で示す。

タイトル（本タイトル、並列タイトル、タイトル関連情報、並列タイトル関連情報）

責任表示（本タイトルに関係する責任表示、本タイトルに関係する並列責任表示）

版表示（版次、並列版次、版に関係する責任表示、版に関係する並列責任表示、付加的版次、並列付加的版次、付加的版に関係する責任表示、付加的版に関係する並列責任表示）

逐次刊行物の順序表示（初号の巻次、初号の年月次、終号の巻次、終号の年月次、初号の別方式の巻次、初号の別方式の年月次、終号の別方式の巻次、終号の別方式の年月

次)

出版表示 (出版地、並列出版地、出版者、並列出版者、出版日付)

頒布表示 (頒布地、並列頒布地、頒布者、並列頒布者、頒布日付)

製作表示 (製作地、並列製作地、製作者、並列製作者、製作日付)

非刊行物の制作表示 (非刊行物の制作地、非刊行物の並列制作地、非刊行物の制作者、非刊行物の並列制作者、非刊行物の制作日付)

シリーズ表示 (シリーズの本タイトル、シリーズの並列タイトル、シリーズのタイトル関連情報、シリーズの並列タイトル関連情報、シリーズに関する責任表示、シリーズに関する並列責任表示、シリーズの ISSN、シリーズ内番号、サブシリーズの本タイトル、サブシリーズの並列タイトル、サブシリーズのタイトル関連情報、サブシリーズの並列タイトル関連情報、サブシリーズに関する責任表示、サブシリーズに関する並列責任表示、サブシリーズの ISSN、サブシリーズ内番号)

#2.0.2.3.2 識別情報を有しない種類の資料

通常は識別情報を有しない種類の資料 (写真、自然物、コレクション等) については、資料外から情報を採用した旨を、注記としても、その他の方法 (コーディングや角がっこの使用など) によっても、記録しない。

#2.0.2.3.2 識別情報を有しない種類の資料 別法

通常は識別情報を有しない種類の資料 (写真、自然物、コレクション等) については、資料外から情報を採用した旨を、コーディングや角がっこの使用などによって示す。

#2.0.3 記録の方法

体現形の属性は、採用した情報源にある情報を、#1.9、#1.10～#1.10.11 別法および体現形の各エレメントの記録の方法の規定に従って記録する。

#2.0.4 複製

複製を記述対象として体現形の記述を作成する場合は、複製自体についてのデータを記録する。原資料についてのデータは、関連する著作または関連する体現形のエレメントとして記録する。

#2.0.4 複製 別法

複製を記述対象として体現形の記述を作成する場合は、複製自体についてのデータを記録する。原資料についてのデータは、関連する著作または関連する体現形のエレメントとして記録する。

ただし、逐次刊行物の複製について体現形の記述を作成する場合は、原資料のデータを記録し、複製のデータは、注記として記録する。

#2.0.5 新規の記述が必要な変化

複数巻単行資料、逐次刊行物、または更新資料については、何らかの変化によって、新規の記述の作成を必要とする場合がある。

(参照: #2.0.5A～#2.0.5C を見よ。)

#2.0.5A 複数巻単行資料

次の場合に体现形に対する新規の記述を作成する。

- a) 刊行方式の変化
- b) 機器種別の変化（参照：#2.14.0.6 を見よ。）

#2.0.5B 逐次刊行物

次の場合に体现形に対する新規の記述を作成する。

- a) 刊行方式の変化
- b) 機器種別の変化（参照：#2.14.0.6 を見よ。）
- c) オンライン資料のキャリア種別の変化（参照：#2.14.0.6 を見よ。）
- d) 本タイトルの重要な変化（参照：#2.1.1.4、#2.1.1.4.1 を見よ。）
- e) 責任表示の重要な変化（参照：#2.2.0.6 を見よ。）
- f) 版表示の変化（参照：#2.3.0.6 を見よ。）

#2.0.5C 更新資料

次の場合に体现形に対する新規の記述を作成する。

- a) 刊行方式の変化
- b) 機器種別の変化（参照：#2.14.0.6 を見よ。）
- c) 加除式資料のベースの更新
- d) 版表示の変化（参照：#2.3.0.6 を見よ。）

#2.1 タイトル

タイトルは、エレメントである。

#2.1.0 通則

#2.1.0.1 記録の範囲

体现形のタイトルを記録する。タイトルは、資料自体の情報源、カバーやケース、付属資料などに複数表示されている場合がある。また、参考資料に記載されているタイトル、データ作成者が付与するタイトルなど、記述対象には表示されていないタイトルもある。

#2.1.0.2 エレメント・サブタイプ

タイトルには、次のものがある。

a)～i)は、タイトルのエレメント・サブタイプであり、#2.1.0.3～#2.1.9.2.2 で規定する。

a)～i)のうち、本タイトルはコア・エレメントである。

- a) 本タイトル（参照：#2.1.1 を見よ。）
- b) 並列タイトル（参照：#2.1.2 を見よ。）
- c) タイトル関連情報（参照：#2.1.3 を見よ。）
- d) 並列タイトル関連情報（参照：#2.1.4 を見よ。）
- e) 先行タイトル（参照：#2.1.5 を見よ。）
- f) 後続タイトル（参照：#2.1.6 を見よ。）

- g) キー・タイトル (参照: #2.1.7 を見よ。)
- h) 略タイトル (参照: #2.1.8 を見よ。)
- i) 異形タイトル (参照: #2.1.9 を見よ。)
- j)～q)については、シリーズ表示のサブエレメントであり、#2.10.0.3～#2.10.12.2 で規定する。
- j) シリーズの本タイトル (参照: #2.10.1 を見よ。)
- k) シリーズの並列タイトル (参照: #2.10.2 を見よ。)
- l) シリーズのタイトル関連情報 (参照: #2.10.3 を見よ。)
- m) シリーズの並列タイトル関連情報 (参照: #2.10.4 を見よ。)
- n) サブシリーズの本タイトル (参照: #2.10.9 を見よ。)
- o) サブシリーズの並列タイトル (参照: #2.10.10 を見よ。)
- p) サブシリーズのタイトル関連情報 (参照: #2.10.11 を見よ。)
- q) サブシリーズの並列タイトル関連情報 (参照: #2.10.12 を見よ。)

#2.1.0.3 情報源

本タイトル、並列タイトル、タイトル関連情報、並列タイトル関連情報、先行タイトル、後続タイトル、キー・タイトルは、その情報源に関する規定を各エレメントに関する規定の中で定める。

(参照: #2.1.1.1.2、#2.1.2.1.2、#2.1.3.1.2、#2.1.4.1.2、#2.1.5.1.2、#2.1.6.1.2、#2.1.7.1.2 を見よ。)

略タイトルおよび異形タイトルは、どの情報源に基づいて記録してもよい。

(参照: #2.1.8.1.2、#2.1.9.1.2 を見よ。)

#2.1.0.4 記録の方法

タイトルは、情報源の表示を句読点、記号、略語、大文字使用法、数字なども含め、#1.10～#1.10.11 別法に従って記録する。

地球温暖化ビジネスのフロンティア

An illustrated guide to civil procedure

ねじれた家、建てちゃいました。

「未納が増えると年金が破綻する」って誰が言った？

タイトルの一部として意図されていない説明的な導入句は、タイトルとして扱わない。

The Beatles 50th Anniversary Special!!

(タイトル・ページの表示: Crossbeat presents The Beatles 50th Anniversary Special!!)

日本語のタイトルは、原則としてスペースを入れずに続けて記録する。意味上の区切りがある場合や、続けて記録することによって読解が困難になると判断される場合は、情報源に表示されているスペースを省略せずに記録するか、または語句の間に適宜スペースを挿入することができる。

福島第一原子力発電所事故その全貌と明日に向けた提言

(スペースを入れずに続けて記録している例)

昔噺 人買太郎兵衛

(スペースで区切って記録している例)

長いタイトルは必要不可欠な情報を残した上で省略できる。省略部分は省略記号 (...) で示す。欧文タイトルの場合は、冒頭の 5 語を省略してはならない。

The commercial products of the animal kingdom employed in the arts and manufactures, shown in the collection of the Bethnal Green Branch ...

#2.1.0.4.1 誤表示

情報源に表示されているタイトルに誤記、誤植、脱字などがあっても、そのままの形を記録し、その旨を注記として記録する。正しい形がわかり、識別またはアクセスに重要な場合は、訂正したものを異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.41.1.2.3、#2.1.9.1.1e)を見よ。)

広告ポタスー銘鑑

(異形タイトル: 広告ポスター銘鑑)

(タイトルに関する注記: 正しい本タイトル: 広告ポスター銘鑑)

Economic Deveploment Administration oversight

(異形タイトル: Economic Development Administration oversight)

(タイトルに関する注記: Title should read: Economic Development Administration oversight)

ただし、逐次刊行物または更新資料の場合は、明らかな誤りは正しい形に改めたものを記録し、情報源に表示されている形を注記として記録する。識別またはアクセスに重要な場合は、情報源に表示されている形を異形タイトルとして記録する。誤りかどうか判断できない場合は、情報源に表示されている形をそのまま記録する。

(参照: #2.41.1.2.3、#2.1.9.1.1e)を見よ。)

#2.1.0.4.1 誤表示 別法

情報源に表示されているタイトルに誤記、誤植、脱字などがある場合は、正しい表記に改め、その旨を注記および (または) その他の方法 (コーディングや角がっこの使用など) で示した上で、情報源に表示されている形を注記として記録する。識別またはアクセスに重要な場合は、情報源に表示されている形を異形タイトルとして記録する。誤りかどうか判断できない場合は、情報源に表示されている形をそのまま記録する。

(参照: #2.41.1.2.3、#2.1.9.1.1e)を見よ。)

広告ポ[スタ]ー銘鑑

(異形タイトル: 広告ポタスー銘鑑)

(タイトルに関する注記: 表紙のタイトル (誤植): 広告ポタスー銘鑑)

Economic Deve[lop]ment Administration oversight

(異形タイトル: Economic Deveploment Administration oversight)

(タイトルに関する注記: Title appears on title page as: Economic Deveploment Administration oversight)

#2.1.0.4.2 総称的な語句、数字、略語

情報源に表示されている総称的な語句、数字、略語も、タイトルとして記録する。

詩集

Selected papers

諸絵図

地図新編

版画集

構図

研究報告

紀要

Journal

1984

E.T.

(参照: 音楽資料の楽曲形式等については、#2.1.1.2.13、#2.1.1.2.13 別法を見よ。)

#2.1.0.4.3 不可分な数値、番号など

情報源に表示されているタイトルが、不可分な数値、番号などを含む場合は、それらを含めてタイトルとして記録する。

MAB1: 図書館用機械交換フォーマット

Brandenburgische Konzerte 3, 5, 6

映画音楽ベスト 14

退屈な風景 No. 16

37 design & environment projects

婦人像 II

(参照: 地図資料の尺度については、#2.1.1.2.14 を見よ。)

#2.1.0.4.4 個人・家族・団体または場所の名称

情報源に表示されているタイトルが、個人・家族・団体または場所の名称のみから成る場合は、それをタイトルとして記録する。

梅原龍三郎

古今亭志ん生

Rosa Luxemburg

徳川家

高知市民図書館

The British Museum

東京

横浜港近辺

本来、責任表示や出版者、頒布者等として扱われる名称が、タイトルの不可分な一部として表示されている場合は、それらをタイトルに含めて記録する。

ヴォート基礎生化学

有斐閣法律用語辞典

Horowitz in London

(参照: #2.2.0.4、#2.5.0.4、#2.6.0.4、#2.7.0.4、#2.8.0.4 を見よ。)

#2.1.0.5 複製

複製については、原資料のタイトルではなく、複製自体のタイトルを記録する。原資料のタイトルは、関連する体现形のタイトルとして記録する。

(参照: #43.3 を見よ。)

ただし、原資料のタイトルが同一の情報源に表示されている場合は、#2.1.1.3 に従う。

#2.1.0.5 複製 別法

複製については、原資料のタイトルではなく、複製自体のタイトルを記録する。原資料のタイトルは、関連する体现形のタイトルとして記録する。

(参照: #43.3 を見よ。)

*ただし、原資料のタイトルが同一の情報源に表示されている場合は、#2.1.1.3 別法に従う。

他の形態から変換されたマイクロ資料または逐次刊行物の複製については、原資料のタイトルを記録する。複製のタイトルが原資料のタイトルと異なる場合は、#2.1.1.3 別法に従う*。

#2.1.0.6 変化

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料においては、タイトルが変化することがある。

本タイトルの変化については、#2.1.1.4、#2.1.1.4 別法に従って記録する。

本タイトル以外のタイトルの変化については、#2.1.2.3、#2.1.3.3、#2.1.4.3 に従って記録する。

(参照: #2.0.5 を見よ。)

#2.1.1 本タイトル

本タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。

本タイトルは、コア・エレメントである。

#2.1.1.1 記録の範囲・情報源

#2.1.1.1.1 記録の範囲

本タイトルは、体现形を識別するための固有の名称である。情報源に表示されている主なタイトルを本タイトルとして扱う。

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料の場合は、記述対象全体を通じて共通する固有の名称を本タイトルとして扱う。

資料自体と資料外の情報源のどこにもタイトルが表示されていない場合は、データ作成者が本タイトルを付与する。

電子資料については、ファイル名、データセット名は、本タイトルとして扱わない。ただし、資料自体に他にタイトルが表示されていない場合は、本タイトルとして扱う。

#2.1.1.1.2 情報源

本タイトルは、#2.0.2.2 で規定する優先情報源から採用する。ページ、リーフ、シート、カードで構成される和資料（逐次刊行物を除く）について、#2.0.2.2.1.1B によってタイトル・ページ以外の情報源を優先情報源としてそこから本タイトルを採用した場合は、その旨を注記として記録する。

（参照：#2.41.1.2.1.1 を見よ。）

和古書・漢籍について、#2.0.2.2.1.3 によって巻頭以外の情報源を優先情報源としてそこから本タイトルを採用した場合は、その情報源を注記として記録する。

（参照：#2.41.1.2.5 を見よ。）

資料自体のどの情報源にもタイトルが表示されていない場合は、資料外の情報源から採用する。この場合は、その旨を注記として記録する。

（参照：#2.0.2.3～#2.0.2.3.2 を見よ。）

（参照：#2.41.1.2.1.1 を見よ。）

優先情報源と資料自体の他の情報源で表示されているタイトルが異なる場合は、他の情報源に表示されているタイトルは異形タイトルとして扱う。

（参照：#2.0.2.2、#2.1.0.3 を見よ。）

Official パーツマニュアル

（異形タイトル：K-car スペシャル・パーツマニュアル）

（異形タイトルの情報源は背）

#2.1.1.2 記録の方法

本タイトルは、情報源から#2.1.0.4～#2.1.0.4.4 に従って記録する。

工業技術英語入門

歌曲集《美しき水車小屋の娘》

Concertos for Jew's harp, mandora and orchestra

West Side story

#2.1.1.2.1 別タイトル

情報源に表示されている別タイトルは、本タイトルの一部として記録する。

ジュリエット物語又は悪徳の栄え

ドン・アルバロあるいは運命の力

大日本驛路全圖一名皇國道路志る遍

Under the hill, or, The story of Venus and Tanhäuser

#2.1.1.2.1 別タイトル 別法

情報源に表示されている別タイトルは、タイトル関連情報として扱い、本タイトルに含めない。

ジュリエット物語

(タイトル関連情報: 又は悪徳の栄え)

ドン・アルバロ

(タイトル関連情報: あるいは運命の力)

大日本驛路全圖

(タイトル関連情報: 一名皇國道路志る遍)

#2.1.1.2.2 上部または前方の語句

情報源において、明らかに本タイトルと判定される部分の上部または前方に表示されている語句は、次のように扱う。

- a) 語句が、本タイトルの一部として意図されていない説明的な導入句である場合は、本タイトルに含めない。

(参照: #2.1.0.4 を見よ。)

- b) 語句が、明らかに本タイトルと判定される部分と不可分な場合は、本タイトルの一部として記録する。複数行に割って書かれた割書きは 1 行書きとし、また文字の大小にかかわらず原則として続けて記録する。

(参照: #2.1.0.4 を見よ。)

NHK 名曲アルバム

Digital/DMM によるルネッサンスのオルガン音楽

宮城県図書館蔵書目録 CD-ROM

作句と鑑賞のための俳句の文法

(情報源の表示: 「作句と鑑賞のための」が割書き)

図解電子計算機用語辞典

(情報源の表示: 「図解」が割書き)

浩軒公勸学説

(外題の表示: 「浩軒公」が小さな文字)

社寺緊要諸布告布達摘録

(扉題の表示: 「社寺緊要」が割書き)

最新東京都道路地図

(題字欄の表示: 「最新」が割書き)

- c) 語句が、本タイトルの一部とみなされず、タイトル関連情報、責任表示、版次、出版者、シリーズの本タイトル等の別のエレメントと判断される場合は、情報源に表示されている順序にかかわらず、本タイトルに含めず、それぞれの該当するエレメ

ントとして記録する。

お祭りの太鼓

(タイトル関連情報: 鈴木信太郎随筆集)

(タイトル・ページの表示: 鈴木信太郎随筆集 お祭りの太鼓)

古美術の目

(本タイトルに関係する責任表示: 安東次男)

(タイトル・ページの表示: 安東次男 古美術の目)

青梅

(タイトル関連情報: 表層地質図)

(題字欄の表示: 表層地質図 青梅)

環境アセスメント関係法令集

(版次: 改訂)

(タイトル・ページの表示: 改訂 環境アセスメント関係法令集)

#2.1.1.2.2 上部または前方の語句 任意追加

上部または前方に表示されている語句を本タイトルの一部として記録しなかった場合に、識別またはアクセスに重要なときは、その語句を含めた形を異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.9 を見よ。)

#2.1.1.2.3 ルビ

情報源に表示されたタイトルに付記されたルビは、本タイトルに含めない。識別またはアクセスに重要な場合は、ルビを含めたタイトルを異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.9.1.1h)、#2.1.9.2.1 を見よ。)

青い思想

(情報源の表示: 青い^{こころ}思想)

#2.1.1.2.4 併記された語句

同義語による別の表現、原語形とその略語、外来語とその原語などが、タイトルに併記されている場合は、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定する。この場合に、識別またはアクセスに重要なときは、他方を異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.9.1.1i)、#2.1.9.2.2 を見よ。)

誰でもわかる!狂牛病対策マニュアル

(異形タイトル: 誰でもわかる!BSE 対策マニュアル)

ツイッター完全活用術

(異形タイトル: twitter 完全活用術)

Android アプリ事典

(異形タイトル: アンドロイドアプリ事典)

情報源でタイトル全体が、複数の言語および（または）文字種で併記されている場合も、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定する。この場合に、識別またはアクセスに重要なときは、他方を並列タイトルとして記録する。

（参照：#2.1.2 を見よ。）

#2.1.1.2.5 内容と異なる言語・文字種によるタイトル

情報源に表示されているタイトルの言語および（または）文字種が、主な内容で使われている言語および（または）文字種と異なっても、情報源に表示されているタイトルを本タイトルとして記録する。

（参照：表現形の言語については、#5.3 を見よ。内容の言語については、#5.12 を見よ。内容の文字種については、#5.13.1 を見よ。）

An introduction to Brazil

（本文は日本語）

Super PC engine fan deluxe

（本文は日本語）

#2.1.1.2.6 複数の言語・文字種によるタイトル

情報源に複数の言語または文字種によるタイトルがある場合は、主な内容で使われている言語または文字種によるタイトルを本タイトルとして記録する。

内容が言語表現によらない資料、または主な内容が一言語でない資料の場合は、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定する。

本タイトルとしなかったタイトルは、識別またはアクセスに重要な場合は、並列タイトルとして記録する。

（参照：#2.1.2 を見よ。）

Concerto for piano and orchestra, no. 20 in D minor, K. 466

（並列タイトル：ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調）

#2.1.1.2.6 複数の言語・文字種によるタイトル 別法

情報源に複数の言語または文字種によるタイトルがある場合は、その情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定する。

本タイトルとしなかったタイトルは、識別またはアクセスに重要な場合は、並列タイトルとして記録する。

（参照：#2.1.2 を見よ。）

Concerto for piano and orchestra, no. 20 in D minor, K. 466

（並列タイトル：ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調）

#2.1.1.2.7 同一の言語・文字種による複数のタイトル

情報源に、一つの体現形に対して、同一の言語および文字種による複数のタイトルが表示されている場合は、その情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定する。表示順序、配置、デザイン等から判断できない場合は、最も包括的なタイト

ルを本タイトルとして記録する。

(参照: 複数の著作に対するタイトルについては、#2.1.1.2.9、#2.1.1.2.10 を見よ。)

Village of Bird-in-Hand, map & visitors guide, Lancaster County, PA

(情報源の表示: Village of Bird-in-Hand, map & visitors guide, Lancaster County, PA と Village of Bird-in-Hand, along Route 340, a AAA scenic byway)

ただし、逐次刊行物または更新資料で、情報源にイニシャルまたは頭字語形とその展開形のタイトルの双方が表示されている場合は、表示順序等にかかわらず、展開形を本タイトルとして記録する。

Japanese journal of parenteral and enteral nutrition

(情報源の表示: Japanese journal of parenteral and enteral nutrition
JJPEN)

いずれの場合も、本タイトルとしなかったタイトルが、識別またはアクセスに重要な場合は、タイトル関連情報または異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.3、#2.1.9 を見よ。)

#2.1.1.2.7 同一の言語・文字種による複数のタイトル 別法

情報源に、一つの体現形に対して、同一の言語および文字種による複数のタイトルが表示されている場合は、その情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定する。表示順序、配置、デザイン等から判断できない場合は、最も包括的なタイトルを本タイトルとして記録する。

(参照: 複数の著作に対するタイトルについては、#2.1.1.2.9、#2.1.1.2.10 を見よ。)

Village of Bird-in-Hand, map & visitors guide, Lancaster County, PA

(情報源の表示: Village of Bird-in-Hand, map & visitors guide, Lancaster County, PA と Village of Bird-in-Hand, along Route 340, a AAA scenic byway)

イニシャルまたは頭字語形とその展開形のタイトルの双方が表示されている場合も、その情報源での表示順序等に基づいて本タイトルを選定する。

JJPEN

(情報源の表示: Japanese journal of parenteral and enteral nutrition と
JJPEN。JJPEN が大きく表示されている。)

いずれの場合も、本タイトルとしなかったタイトルが、識別またはアクセスに重要な場合は、タイトル関連情報または異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.3、#2.1.9 を見よ。)

#2.1.1.2.8 部編、補遺等のタイトル

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料で、独立して刊行された部編、補遺等を記述対象とする場合、情報源にその部編、補遺等のタイトルと、すべての部編、補遺等に共

通するタイトルの双方が表示されているときと、一方のみが表示されているときがある。これらのときは、#2.1.1.2.8A～#2.1.1.2.8Cに従っていずれのタイトルを本タイトルとして記録するかを決定する。

その結果、選定した本タイトルが、共通タイトルと従属タイトルおよび（または）順序表示から構成されている場合は、次の順に記録する。

- a) 共通タイトル、従属タイトル
- b) 共通タイトル、順序表示、従属タイトル
- c) 共通タイトル、順序表示

なお、部編等は複数階層になっていることがある。この場合は、#2.1.1.2.8A～#2.1.1.2.8Cに従って判断し、次の順に記録する。

- d) 共通タイトル、従属タイトル、従属タイトル…
- e) 共通タイトル、順序表示、従属タイトル、順序表示、従属タイトル…

階層によって、順序表示のみ、従属タイトルのみ、または双方が存在するなど異なっていることがある。これらの場合は、存在するものを同一階層内の順序表示、従属タイトルの順に記録する。

- f) 共通タイトル、順序表示、順序表示…

#2.1.1.2.8A 共通するタイトルが表示されていない場合

情報源に、部編、補遺等のタイトルのみが表示されていて、すべての部編、補遺等に共通するタイトルが表示されていない場合は、部編、補遺等のタイトルを本タイトルとして記録する。すべての部編、補遺等に共通するタイトルは、シリーズ表示の一部としてまたは関連する著作のタイトルとして記録する。

Arctic tern migration

(シリーズの本タイトル: Animal migrations)

#2.1.1.2.8B 部編、補遺等のタイトルと共通するタイトルの双方が表示されている場合

情報源に、部編、補遺等のタイトルと、すべての部編、補遺等に共通するタイトルの双方が表示されている場合は、双方のタイトルを次のように扱う。

- a) 部編、補遺等のタイトルのみで十分識別できる複数巻単行資料

部編、補遺等のタイトルを本タイトルとして記録する。すべての部編、補遺等に共通するタイトルは、シリーズ表示の一部として、または関連する著作のタイトルとして記録する。

影との戦い

(シリーズの本タイトル: ゲド戦記)

- b) 部編、補遺等のタイトルのみでは識別が困難な複数巻単行資料

本タイトルは、共通タイトルと従属タイトルから構成されるものとする。すべての部編、補遺等に共通するタイトルは共通タイトルとして、部編、補遺等のタイトルは従属タイトルとして扱い、共通タイトル、従属タイトルの順に記録する。

(参照: #2.1.1.2.8a)、#2.1.1.2.8d)を見よ。)

わかさ美浜町誌. 総目次・総索引
 新・医用放射線技術実験. 臨床編
 検索入門野鳥の図鑑. 水の鳥
 5 万分 1 北海道区分図. 函館
 フランス古典歌曲集. メゾ・アルト編

The 2nd International Music Competition of Japan. Piano section 1983

(ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

部編、補遺等が、タイトルだけではなく、共通するタイトルに対する順序表示をも有する場合は、それも本タイトルに含めて、共通タイトル、順序表示、従属タイトルの順に記録する。

(参照: #2.1.1.2.8b)、#2.1.1.2.8e)を見よ。)

パソコン統計解析ハンドブック. 1, 基礎統計編
 (ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

c) 逐次刊行物または更新資料

逐次刊行物または更新資料については、すべての部編、補遺等に共通するタイトルを共通タイトルとして、部編、補遺等のタイトルを従属タイトルとして扱う。共通タイトルと従属タイトルをあわせて本タイトルとして扱い、共通タイトル、従属タイトルの順に記録する。

(参照: #2.1.1.2.8a)、#2.1.1.2.8d)を見よ。)

鹿児島県立短期大学紀要. 自然科学篇
 鹿児島県立短期大学紀要. 人文・社会科学篇
 わが国企業の経営分析. 企業別統計編. 非製造業
 電子情報通信学会技術研究報告. CS, 通信方式
 (ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

部編、補遺等が、タイトルだけではなく、共通するタイトルに対する順序表示をも有する場合は、それも本タイトルに含めて、共通タイトル、順序表示、従属タイトルの順に記録する。

(参照: #2.1.1.2.8b)、#2.1.1.2.8e)を見よ。)

農業技術研究所報告. A, 物理統計
 農業技術研究所報告. B, 土壌・肥料
 北海道教育大学紀要. 第 1 部. A, 人文科学編
Historical abstracts. Part A, Modern history abstracts 1775-1914
Historical abstracts. Part B, Twentieth century abstracts 1914-1970
 (ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

(参照: 「第 2 期」のような語句を、逐次刊行物の順序表示の一部または全体として扱

う場合は、#2.4.1.1、#2.4.1.2.3 を見よ。)

#2.1.1.2.8C 部編、補遺等のタイトルが表示されていない場合

情報源に共通するタイトルのみ表示されていて、部編、補遺等のタイトルが表示されていない場合がある。部編、補遺等にタイトルが存在しない場合もある。これらの場合は、順序表示を本タイトルに含めて、共通タイトル、順序表示の順に記録する。

(参照: #2.1.1.2.8c)、#2.1.1.2.8f)を見よ。)

ファウスト. 第1部

琉球大学教育学部紀要. 第二部

満州経済年報. 昭和12年. 下

Transactions of the Institute of Electronics and Communication Engineers of
Japan. Section E

(ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

「第2期」のような語句が、共通するタイトルとともに表示されている場合は、順序表示の一部として扱い、本タイトルに含める。

世界文学全集. 第2期 第13

(ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

複数巻単行資料の共通するタイトルとともに「新シリーズ」、「第2期」などの語句が表示されていて、他に巻次がない場合は、それらの語句を部編等のタイトルとみなし、従属タイトルとして記録する。

詩歌全集・作品名綜覧. 第II期

New directions in the law of the sea. New series

(ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

(参照: 「第2期」のような語句を、複数巻単行資料のシリーズ内番号として扱う場合は、#2.10.8.2.3 を見よ。)

#2.1.1.2.9 総合タイトルのある資料

#2.1.1.2.9.1 包括的記述

情報源に総合タイトルと個別のタイトルの双方が表示されている場合は、総合タイトルを本タイトルとして記録する。

文学逍遥の記

(個別のタイトル: 英語ア・ラ・カルト; 英語の万華鏡; 随想; 鳥ありてこそ)

識別またはアクセスに重要な場合は、個別のタイトルを関連する体現形のタイトルとして扱う。

(参照: #43.3 を見よ。)

(参照: 関連する著作のタイトルとして扱う場合は、#43.1 を見よ。)

#2.1.1.2.9.2 分析的記述

情報源に総合タイトルと個別のタイトルの双方が表示されている場合は、個別のタイト

ルを本タイトルとして記録する。総合タイトルを記録する場合は、関連する体现形のタイトルとして扱う。

(参照: #43.3 を見よ。)

ただし、個別のタイトルだけでは記述対象を識別するために不十分な場合は、総合タイトルと個別のタイトルをあわせて本タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.1.2.8 を見よ。)

(参照: 関連する著作のタイトルとして扱う場合は、#43.1 を見よ。)

#2.1.1.2.10 総合タイトルのない資料

資料自体のどの情報源にも総合タイトルが表示されていない場合に、包括的記述を作成するときは、すべての個別のタイトルを本タイトルとして、情報源に表示されている順に記録する。

(参照: #2.1.2.2.1、#2.1.3.2.4、#2.2.1.2.2 を見よ。)

侏儒の言葉；文芸的な、余りに文芸的な / 芥川竜之介著

枕草子 / 清少納言著. 徒然草 / 吉田兼好著

板橋雑記 / 余懷 [著]；岩城秀夫訳. 蘇州画舫録 / 西溪山人 [著]；岩城秀夫訳

播州平野；風知草 / 宮本百合子著

四季交代；粹なそよ風；青い子守歌；十月の森；夕日 / 作曲片岡良和

たけくらべ；随筆 / 樋口一葉；朗読, 幸田弘子

Concerto for orchestra；Dance suite / Bartok

湯屋番 / 笑福亭仁鶴. 紙入れ間男 / 林家染二

Cello concerto, op. 129 / Schumann. Cello concerto no. 1, op. 33 / Saint-Saëns

(ISBD 区切り記号法を用いて責任表示等との対応関係を示した例)

個別のタイトルを表示する情報源がそれぞれにあり、そのすべてをあわせて一つの包括的な情報源とみなす場合も、すべての個別のタイトルを本タイトルとして記録する。

無量壽經起信論 3 卷；觀無量壽佛經約論；阿彌陀經約論 / (清)彭際清述

おあむ物語 / 山田去暦女著. おきく物語

かも；あしかり；ゆや；うとう；みわ

Moonlight sonata；Waldstein sonata

(ISBD 区切り記号法を用いて責任表示等との対応関係を示した例)

#2.1.1.2.10 総合タイトルのない資料 任意省略

情報源の最初に表示された個別のタイトルを本タイトルに採用し、他のタイトルは記録しない。2 番目以降の個別のタイトルを省略したことを、注記および（または）その他の方法（コーディングや角がっこの使用など）で示す。

(参照: #2.41.1.2.4.1 を見よ。)

#2.1.1.2.10 総合タイトルのない資料 別法

*資料自体のどの情報源にも総合タイトルが表示されていない場合に、包括的記述を作

成するときは、データ作成者が本タイトルを付与する*。

(参照: #2.1.1.2.11、#2.1.1.2.11 別法を見よ。)

(参照: #2.41.1.2.6 を見よ。)

上院制度参考書

(タイトルに関する注記: 「上院改革私見」以下 10 冊を合本して「上院制度参考書」のタイトルを付与したもの)

救偏瑣言 10 卷 附備用良方 1 卷

(タイトルに関する注記: 本タイトルは国立国会図書館による)

(内容: 救偏瑣言 10 卷 ; 瑣言備用良方 1 卷)

各國新聞論調. 第 8 輯

(タイトルに関する注記: 「滿洲事變ニ關スル各國新聞論調」以下 27 冊を合本して「各國新聞論調」のタイトルを付与したもの)

(ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

識別またはアクセスに重要な場合は、個別のタイトルを関連する体現形のタイトルとして扱う。

(参照: #43.3 を見よ。)

#2.1.1.2.11 タイトルのない資料

資料自体のどの情報源にもタイトルが表示されていない場合は、資料外の情報源によって本タイトルを選定する。その情報源は、注記として記録する。本タイトルは、資料外の情報源から採用したことが分かる方法 (コーディングや角がっこの使用など) で示すことができる。

(参照: #2.1.0.3、#2.1.1.1.2 を見よ。)

(参照: #2.41.1.2.1.1 を見よ。)

雙玉紀行

(タイトルに関する注記: 本タイトルは「国書総目録」による)

遊女手鑑

(タイトルに関する注記: 本タイトルは「東京大学総合図書館霞亭文庫目録」による)

江戸出場限朱引絵図

(タイトルに関する注記: 本タイトルは東京都立中央図書館所蔵本による)

(本タイトルの記録に角がっこを使用しない例)

[諸國産物繪圖帳]

(タイトルに関する注記: 本タイトルは白井光太郎「日本博物学年表 改訂増補版」(昭和 18 年)による)

(本タイトルの記録に角がっこを使用した例)

資料自体に通常はタイトルが表示されていない資料 (美術作品、写真、ポスターなど)

は、公表の際に付与されたタイトル、伝来のタイトル、所蔵機関が付与したタイトル、および資料外の情報源（箱書、キャプション）によるタイトルも、本タイトルとして使用できる。資料の種類によっては、#2.1.1.2.11A～#2.1.1.2.11D も適用して本タイトルを付与する。

（参照：電子資料については、#2.1.1.1.1 を見よ。）

資料外の情報源によって本タイトルを選定できない場合は、データ作成者が本タイトルを付与する。この場合、記述対象の内容に適した言語および文字種、またはデータ作成機関が定めた言語および文字種を用いる。データ作成者は、次のいずれかの方法で本タイトルを付与する。資料の種類によっては、#2.1.1.2.11A～#2.1.1.2.11D も適用して本タイトルを付与する。

- a) 資料の様式、形式、形態を表す簡略な語句（地図、小説草稿、日記、広告など）

日記

十字型土偶

絵唐津花入

秋田八丈半天

舞楽面

ぐい呑

- b) 資料の主題を表す簡略な語句（個人・家族・団体、物、活動、出来事、場所、日付など）

日本石炭産業関連資料コレクション

文久二年句合

全日空機, 羽田空港, 2014 年 1 月 3 日

- c) 詩などの本文の冒頭の語句

Birdies may grow upon trees

- d) 資料を特徴づけるその他の語句

- e) 関連資料に基づくタイトル

記述対象の内容から本タイトルの記録にふさわしい言語および文字種が明らかでない場合、またはそれらによって記録できない場合は、データ作成機関が定めた言語および文字種を用いる。

データ作成者が本タイトルを付与した旨を注記として記録する。ただし、タイトルなどの情報を通常は保持しない資料（写真（私的なもの、未公開のもの等）、自然物、コレクション等）については、注記として記録する必要はない。

（参照：#2.1.0.3、#2.1.1.1.2、#2.1.1.2.10 別法を見よ。）

（参照：#2.41.1.2.1.1 を見よ。）

選挙の記録

（タイトルに関する注記：本タイトルは国立国会図書館による）

関東大震災記録写真

武士用革合羽

#2.1.1.2.11 タイトルのない資料 別法

資料自体のどの情報源にもタイトルが表示されていない場合は、資料外の情報源によって本タイトルを選定する。その情報源は、注記として記録する。本タイトルは、資料外の情報源から採用したことが分かる方法（コーディングや角がっこの使用など）で示すことができる。

（参照：#2.1.0.3、#2.1.1.1.2 を見よ。）

（参照：#2.41.1.2.1.1 を見よ。）

雙玉紀行

（タイトルに関する注記：本タイトルは「国書総目録」による）

遊女手鑑

（タイトルに関する注記：本タイトルは「東京大学総合図書館霞亭文庫目録」による）

江戸出場限朱引絵図

（タイトルに関する注記：本タイトルは東京都立中央図書館所蔵本による）

（本タイトルの記録に角がっこを使用しない例）

[諸國産物繪圖帳]

（タイトルに関する注記：本タイトルは白井光太郎「日本博物学年表 改訂増補版」（昭和 18 年）による）

（本タイトルの記録に角がっこを使用した例）

資料自体に通常はタイトルが表示されていない資料（美術作品、写真、ポスターなど）は、公表の際に付与されたタイトル、伝来のタイトル、所蔵機関が付与したタイトル、および資料外の情報源（箱書、キャプション）によるタイトルも、本タイトルとして使用できる。資料の種類によっては、#2.1.1.2.11A～#2.1.1.2.11D も適用して本タイトルを付与する。

（参照：電子資料については、#2.1.1.1.1 を見よ。）

資料外の情報源によって本タイトルを選定できない場合は、データ作成者が本タイトルを付与する。この場合、記述対象の内容に適した言語および文字種、またはデータ作成機関が定めた言語および文字種を用いる。*データ作成者は、次のいずれかの方法で本タイトルを付与し、その旨が分かるような方法（コーディングや角がっこの使用など）で記録する*。資料の種類によっては、#2.1.1.2.11A～#2.1.1.2.11D も適用して本タイトルを付与する。

a) 資料の様式、形式、形態を表す簡略な語句（地図、小説草稿、日記、広告など）

[日記]

[十字型土偶]

[絵唐津花入]

[秋田八丈半天]

[舞楽面]

[ぐい呑]

- b) 資料の主題を表す簡略な語句（個人・家族・団体、物、活動、出来事、場所、日付など）

[日本石炭産業関連資料コレクション]

[文久二年句合]

[全日空機, 羽田空港, 2014 年 1 月 3 日]

- c) 詩などの本文の冒頭の語句

- d) 資料を特徴づけるその他の語句

- e) 関連資料に基づくタイトル

重要な場合は、データ作成者が本タイトルを付与した旨を注記として記録する。ただし、タイトルなどの情報を通常は保持しない資料（写真（私的なもの、未公開のもの等）、自然物、コレクション等）については、注記として記録する必要はない。

（参照：#2.1.0.3、#2.1.1.1.2、#2.1.1.2.10 別法を見よ。）

（参照：#2.41.1.2.1.1 を見よ。）

[選挙の記録]

（タイトルに関する注記：本タイトルは国立国会図書館による）

[関東大震災記録写真]

[武士用革合羽]

#2.1.1.2.11A 音楽資料

音楽資料の本タイトルの付与にあたっては、楽曲形式、演奏手段、番号（一連番号、作品番号、主題目録番号等）、調および（または）その他の特性を含めたものとする。

（参照：#2.1.1.2.13、#2.1.1.2.13 別法を見よ。）

交響曲第 10 番ト長調 K. 74

Sonatas, piano, no. 8, op. 13, C minor

#2.1.1.2.11B 地図資料

地図資料の本タイトルの付与にあたっては、対象地域を示す名称または情報を必ず含める。必要に応じて、主題（使用目的、地図の種類など）も含める。

五千分一東京図

薩摩・大隅・日向三國圖

General map of the Baltic States cartographic material

Vientiane tourist map

#2.1.1.2.11B 地図資料 別法

*地図資料の本タイトルの付与にあたっては、対象地域を示す名称または情報、または

主題（使用目的、地図の種類など）のいずれかを必ず含める*。

#2.1.1.2.11C 動画資料

短い広告フィルムまたは広告ビデオの本タイトルの付与にあたっては、広告対象の製品、サービス等を示す名称または情報を含め、「広告」または「advertisement」の語を付加する。

未編集の映像資料（複数の映像、ニュース・フィルムなどを含む）の本タイトルの付与にあたっては、出現順に主要な要素（場所、イベント日付・撮影日付、個人名、主題など）を含める。

#2.1.1.2.11C 動画資料 任意追加

未編集の映像資料（複数の映像、ニュース・フィルムなどを含む）の場合は、各映像の内容や長さを、関連する体现形として記録する。

（参照：#43.3 を見よ。）

#2.1.1.2.11D 文書、コレクション

文書、コレクションの本タイトルの付与にあたっては、創作者、収集者、または出所の名称のうち、適切なものを含める。

対馬宗家文書

高橋誠一郎文庫

#2.1.1.2.12 和古書・漢籍の書誌的巻数

和古書・漢籍については、書誌的巻数を本タイトルの一部として記録する。巻数を示す数字は、アラビア数字で記録する。記述対象が 1 巻または巻立てがない場合は、書誌的巻数を本タイトルに含めなくてもよい。

古今和歌集 20 巻

杜律集解 五言 4 巻七言 2 巻

東華統録 咸豊朝 100 巻同治朝 100 巻

桂洲先生文集 50 巻首 1 巻埒年譜 1 巻

欠巻がある場合は、完本の巻数を記録し、続いて記述対象の現存巻数を「存」を冠して丸がっこに入れて付加する。完本の巻数が不明な場合は、現存巻数のみを「存」を冠して丸がっこに入れて付加する。存巻ないし欠巻の詳細については注記として記録する。

（参照：#2.41.1.2.5 を見よ。）

八家四六文註 8 巻補 1 巻（存 7 巻）

（タイトルに関する注記：欠巻：第 4, 補）

天地冥陽水陸雜文（存 2 巻）

（タイトルに関する注記：存巻：疏下・牒下）

巻立てを有するものの零本等の場合は、形態的に独立した特定の部分だけを本タイトルとして採用することができる。巻次を含めて本タイトルとして記録するときは、アラビア数字に置き換えることはせず、情報源に表示されているとおりに記録する。

源氏物語若紫卷
大般若波羅密多經卷三百八十二
水族写真卷之一

#2.1.1.2.12 和古書・漢籍の書誌的卷数 任意省略

記述対象が完本でない場合は、書誌的卷数を本タイトルの一部として記録しない。

#2.1.1.2.12 和古書・漢籍の書誌的卷数 任意追加

巻立てがない漢籍について、書誌的卷数を本タイトルに含める場合は、「1 巻」、「不分巻」等と記録する。

#2.1.1.2.13 音楽資料の楽曲形式等

音楽資料について、楽曲形式等（楽曲形式、演奏手段、調、番号、作曲年）が表示されている場合は、次のいずれかの方法で本タイトルを選定する。

- a) 楽曲形式等のみから成る表示は、それを本タイトルとして扱い、情報源に表示されている順に記録する。

ピアノ小曲 1956 作品 14

交響曲第四十番ト短調 KV550

ヴァイオリンと管弦楽のための協奏曲ニ長調作品 77

- b) その他の表示は、楽曲形式等をタイトル関連情報として扱い、本タイトルに含めない。

いずれに該当するか判断できない場合は、a)を適用する。

#2.1.1.2.13 音楽資料の楽曲形式等 別法

音楽資料について、楽曲形式等（楽曲形式、演奏手段、調、番号、作曲年）が表示されている場合は、次のいずれかの方法で本タイトルを選定する。

- a) 楽曲形式等のみから成る表示は、それを本タイトルとして扱い、情報源に表示されている順に記録する。

ピアノ小曲 1956 作品 14

交響曲第四十番ト短調 KV550

ヴァイオリンと管弦楽のための協奏曲ニ長調作品 77

- b) *その他の表示は、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定する。本タイトルに含める情報は、情報源に表示されているとおりに記録する。本タイトルに含めない情報は、タイトル関連情報として扱う*。

いずれに該当するか判断できない場合は、a)を適用する。

#2.1.1.2.14 地図資料の尺度

地図資料について、尺度（縮尺）がタイトルと不可分な場合は、本タイトルの一部として記録する。

20 万分の 1 北海道実測地図

1/5000 道路地図

#2.1.1.2.15 逐次刊行物、更新資料の変化前のタイトルを示す表示

逐次刊行物または更新資料について、本タイトルが変化した場合に、変化前のタイトルまたは吸収されたタイトルを示す表示は、それが不可分な一部として表示されているとしても、本タイトルの一部としては記録しない。省略記号 (...) も使用しない。変化前のタイトルまたは吸収されたタイトルを示す情報は、関連する著作として扱う。

(参照: #43.1 を見よ。)

The journal of fluid control

(情報源の表示: The Journal of Fluid Control including Fluidics Quarterly)

#2.1.1.2.16 複数巻単行資料、逐次刊行物の巻号ごとに変わる日付、名称、番号等

複数巻単行資料または逐次刊行物のタイトルが、巻号ごとに変わる日付、名称、番号を含む場合は、本タイトルの記録においてそれらを省略する。省略部分は省略記号 (...) で示す。

日韓歴史共同研究プロジェクト第...回シンポジウム報告書

(各巻の情報源の表示: 第 11 回、第 12 回などの回次が変化)

Report of the ... Annual conference of the Labour Party

(各巻の情報源の表示: second、third のように変化)

#2.1.1.2.16 複数巻単行資料、逐次刊行物の巻号ごとに変わる日付、名称、番号等 別法

複数巻単行資料または逐次刊行物のタイトルが、巻号ごとに変わる日付、名称、番号を含む場合は、本タイトルの記録においてそれらを省略する。*省略記号は使用しない*。

日韓歴史共同研究プロジェクトシンポジウム報告書

(各巻の情報源の表示: シンポジウムの前に第 11 回、第 12 回などの回次が表示されている)

Report of the Annual conference of the Labour Party

(各巻の情報源の表示: conference の前に second、third などが表示されている)

#2.1.1.2.17 逐次刊行物の刊行頻度

逐次刊行物について、情報源にタイトルとともに表示されている刊行頻度は、その表示順序、配置、デザイン等に基づいて適切と判断される場合は、本タイトルの一部として記録する。

月刊アドバタイジング

季刊人類学

Monthly external trade bulletin

#2.1.1.2.18 美術資料の作品番号

美術資料において、形式的な名称に付された作品番号は、本タイトルの一部として記録する。

(参照: #2.1.3.1.1D を見よ。)

作品 43

裸婦 作品第 16

#2.1.1.3 複製

複製については、原資料のタイトルではなく、複製自体のタイトルを本タイトルとして記録する。

原資料のタイトルが同一の情報源に表示されている場合は、原資料のタイトルは、次のいずれかに従って記録する。

a) 複製のタイトルと異なる言語または文字種で表記されている場合は、並列タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.2 を見よ。)

b) タイトル関連情報として記録する。

(参照: #2.1.3 を見よ。)

c) 関連する体现形のタイトルとして記録する。

(参照: #43.3 を見よ。)

原資料のタイトルが、資料自体の別の情報源に表示されている場合は、関連する体现形のタイトルとして記録する。

(参照: #43.3 を見よ。)

#2.1.1.3 複製 別法

複製については、原資料のタイトルではなく、複製自体のタイトルを本タイトルとして記録する。

原資料のタイトルが同一の情報源に表示されている場合は、原資料のタイトルは、次のいずれかに従って記録する。

a) 複製のタイトルと異なる言語または文字種で表記されている場合は、並列タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.2 を見よ。)

b) タイトル関連情報として記録する。

(参照: #2.1.3 を見よ。)

c) 関連する体现形のタイトルとして記録する。

(参照: #43.3 を見よ。)

原資料のタイトルが、資料自体の別の情報源に表示されている場合は、関連する体现形のタイトルとして記録する。

(参照: #43.3 を見よ。)

*ただし、他の形態から変換されたマイクロ資料または逐次刊行物の複製については、原資料のタイトルを本タイトルとして記録する。

複製のタイトルと原資料のタイトルが異なる場合は、複製のタイトルを次のいずれかに従って記録する。

- d) 原資料のタイトルと異なる言語または文字種で表記されている場合は、並列タイトルとして記録する。
(参照: #2.1.2 を見よ。)
- e) タイトル関連情報として記録する。
(参照: #2.1.3 を見よ。)
- f) 異形タイトルとして記録する*。
(参照: #2.1.9 を見よ。)

#2.1.1.4 変化

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料においては、本タイトルが変化することがある。

- a) 複数巻単行資料については、包括的記述によって記録している場合に、本タイトルに変化が生じて、表現形に対する新規の記述を作成しない。本タイトルの変化が識別またはアクセスに重要な場合は、変化後のタイトルを後続タイトルとして記録する。
- b) 逐次刊行物については、本タイトルの変化は、重要な変化と軽微な変化に区別する。重要な変化が生じた場合は、新しい著作の出現とみなし、その表現形に対する新規の記述を作成する。変化前後の表現形に対する記述は、相互に関連する著作として扱う。軽微な変化の場合は、表現形に対する新規の記述を作成しない。本タイトルの変化が識別またはアクセスに重要な場合は、変化後のタイトルを後続タイトルとして記録する。
(参照: 逐次刊行物の本タイトルの重要な変化と軽微な変化については、#2.1.1.4.1～#2.1.1.4.2 を見よ。)
- c) 更新資料については、本タイトルに変化が生じて、表現形に対する新規の記述を作成しない。本タイトルは変化後の本タイトルに改める。本タイトルの変化が識別またはアクセスに重要な場合は、変化前の本タイトルを先行タイトルとして記録する。

(参照: #2.0.5、#2.1.0.6、#2.1.5.1.1、#2.1.6.1.1 を見よ。)

#2.1.1.4 変化 別法

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料においては、本タイトルが変化することがある。

- a) 複数巻単行資料については、包括的記述によって記録している場合に、本タイトルに変化が生じて、表現形に対する新規の記述を作成しない。*本タイトルの変化が識別またはアクセスに重要な場合は、変化後のタイトルを異形タイトルとして記録する*。
- b) 逐次刊行物については、本タイトルの変化は、重要な変化と軽微な変化に区別する。重要な変化が生じた場合は、新しい著作の出現とみなし、その表現形に対する

新規の記述を作成する。変化前後の体现形に対する記述は、相互に関連する著作として扱う。軽微な変化の場合は、体现形に対する新規の記述を作成しない。*本タイトルの変化が識別またはアクセスに重要な場合は、変化後のタイトルを異形タイトルとして記録する*。

(参照: 逐次刊行物の本タイトルの重要な変化と軽微な変化については、#2.1.1.4.1～#2.1.1.4.2 を見よ。)

- c) 更新資料については、本タイトルに変化が生じて、体现形に対する新規の記述を作成しない。本タイトルは変化後の本タイトルに改める。*本タイトルの変化が識別またはアクセスに重要な場合は、変化前の本タイトルを異形タイトルとして記録する*。

(参照: #2.0.5、#2.1.0.6、#2.1.9.1.1g)を見よ。)

#2.1.1.4.1 重要な変化

逐次刊行物の本タイトルの変化において、次の場合を重要な変化とみなす。ただし、#2.1.1.4.2 に示す場合にも該当するときは軽微な変化とみなして、この条項を適用しない。

- a) 本タイトルが単語に区切らずに表記する言語・文字種（日本語、中国語等）から成る場合に、いずれかの単語に変化、追加または削除があるか、語順の変化があり、その結果、本タイトルの意味が変わったり、異なる主題を示すものとなったとき
- b) 本タイトルが単語に区切って表記する言語・文字種（英語等）から成る場合に、冠詞を除いて先頭から 5 番目までの単語に変化、追加または削除があるか、その範囲で語順に変化があったとき
- c) 本タイトルが単語に区切って表記する言語・文字種（英語等）から成る場合に、冠詞を除いて先頭から 6 番目以降の単語に変化、追加または削除があり、その結果、本タイトルの意味が変わったり、異なる主題を示すものとなったとき
- d) イニシャルまたは頭字語が変わったとき
- e) 言語が変わったとき
- f) 本タイトルに含まれる団体名に変化があり、変化後の団体が別の団体を示すものとなったとき

#2.1.1.4.1 重要な変化 別法

逐次刊行物の変化についての判断を簡明にするために、句読法等以外の変化は、すべて重要な変化とみなす。

東亜之光 → 東亜の光

#2.1.1.4.2 軽微な変化

逐次刊行物の本タイトルの変化において、次の場合を軽微な変化とみなす。判断に迷う場合は、軽微な変化とする。

- a) 本タイトルが単語に区切らずに表記する言語・文字種（日本語、中国語等）から成

る場合に、助詞、接続詞、接尾語に変化、追加または削除があったとき

原子力発電所より排出される温排水調査の結果について

→ 原子力発電所から排出される温排水調査の結果について

- b) 本タイトルが単語に区切らずに表記する言語・文字種（日本語、中国語等）から成る場合に、逐次刊行物の種別を示す単語について、類似の単語への変化、追加または削除があったとき

いさはや市政概要 → いさはや市政概況

日本近代文学館ニュース → 日本近代文学館

- c) 本タイトルが単語に区切らずに表記する言語・文字種（日本語、中国語等）から成る場合に、逐次刊行物の刊行頻度の変化を伴わずに、刊行頻度を示す単語について、同義の単語への変化、追加または削除があったとき

チャペル・アワー月報 → 月刊チャペル・アワー

月刊海外経済データ → 海外経済データ

- d) 本タイトルが単語に区切って表記する言語・文字種（英語等）から成る場合に、冠詞、前置詞、接続詞またはそれに相当する単語に変化、追加または削除があったとき

Physics reports of the Kumamoto University

→ Physics reports of Kumamoto University

- e) 本タイトルが単語に区切って表記する言語・文字種（英語等）から成る場合に、表記方法（綴りの違い、略語・記号・符号とその展開形、数字・日付とその語句による形、ハイフンの有無、複合語の分割形と連結形、イニシャル・頭字語とその展開形、単数形と複数形のような文法的な違い、句読法の違いなど）に変化があったとき

GBB → G. BB.

Labour history → Labor history

Openhouse → Open house

Accommodations and travel services → Accommodations & travel services

Berichte der Deutschen Gesellschaft für Mathematik und Datenverarbeitung

→ GMD-Berichte

Constructions neuves & anciennes → Construction neuve & ancienne

- f) 本タイトルが単語に区切って表記する言語・文字種（英語等）から成る場合に、逐次刊行物の種別を示す単語に追加または削除があったとき

Fussball-Jahrbuch → Fussball

Japan plastics age news → Japan plastics age

- g) 本タイトルが単語に区切って表記する言語・文字種（英語等）から成る場合に、順序表示と結びつける単語に変化、追加または削除があったとき

- h) 規則的なパターンに従って巻号単位で複数のタイトルを使い分けているとき
- i) 列記されている複数語について、語順の変化、単語の追加または削除が、本タイトルの意味や主題の変化につながらないとき
 鹿児島大学理学部紀要. 数学・物理学・化学
 → 鹿児島大学理学部紀要. 数学・化学・物理学
 Kartboken for Oslo, Brem, Lrenskog, Nesodden, Oppgrd, Ski
 → Kartboken for Oslo, Brem, Asker, Lrenskog, Nesodden, Oppgrd, Ski
- j) 重要な意味をもたない記号に変化、追加または削除があったとき
- k) 本タイトルと並列タイトルが入れ替わったとき
- l) 言語の変化がなく、文字種の変化があったとき
 母のくに → ははのくに
 広報たちかわ → 広報 Tachikawa
 Four wheel fun → 4 wheel fun
- m) 本タイトルに含まれる団体名の表記に微細な変化、追加または削除があるか、他の単語との関係の変化があったとき
 相模原市図書館だより → 相模原市立図書館だより
 福井県立若狭歴史民俗資料館紀要
 → 紀要 / 福井県立若狭歴史民俗資料館 [編]
 Views / Goodridge Area Historical Society
 → Views from the GAHS
 → GAHS views

#2.1.2 並列タイトル

並列タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.2.1 記録の範囲・情報源

#2.1.2.1.1 記録の範囲

並列タイトルは、本タイトルの異なる言語および（または）文字種によるタイトルである。並列タイトルは複数存在することもある。

（参照：#2.1.1.2.6、#2.1.1.2.6 別法を見よ。）

Goodbye, Columbus

（本タイトル： さよならコロンバス）

雅楽 秋庭歌一具

（本タイトル： In an autumn garden）

Le nozze di Figaro

（本タイトル： 歌劇《フィガロの結婚》）

Japan japanisch

Japan Japanese

(本タイトル: ニッポンのニッポン)

情報源における特定の表示を並列タイトルとみなすかどうかについては、次のように扱う。

- a) 並列タイトルの別タイトルは、並列タイトルの一部として扱う。
- b) 本タイトルと異なる言語の原タイトルが、本タイトルと同等に表記されている場合は、並列タイトルとして扱う。

(参照: 複製の原資料のタイトルについては、#2.1.1.3 を見よ。)

- c) 本来、責任表示、版表示など他のエレメントとして扱われる情報が、本タイトルの異なる言語および(または)文字種による表示と不可分な場合は、それらも並列タイトルの一部として扱う。

ベイシー・ビッグ・バンド・オン・ザ・ロード’79

(本タイトル: On the road)

(本タイトルに関する責任表示: Count Basie and Orchestra)

- d) 本タイトルの異なる言語および(または)文字種による表示が、他のエレメント(タイトル関連情報、責任表示、版表示など)と不可分な場合は、並列タイトルとしてではなく、そのエレメントの一部として扱う。

【本タイトルに関する責任表示】ゼネラルデンタルカタログ 2009 編集委員会

(本タイトル: General dental catalog)

(並列タイトルとはせず、責任表示の一部とした例)

- e) 音楽資料で、楽曲形式等(楽曲形式、演奏手段、調、番号、作曲年)が本タイトルまたはその一部となり、かつ複数の言語および(または)文字種で表示されている場合は、それらを並列タイトルまたはその一部として扱う。

(参照: #2.1.1.2.13、#2.1.1.2.13 別法を見よ。)

#2.1.2.1.2 情報源

並列タイトルは、資料自体のどの情報源から採用してもよい。本タイトルと異なる情報源から採用した場合に、それが識別に重要なときは、その旨を注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.1.2 を見よ。)

本タイトルを資料外の情報源から採用した場合は、並列タイトルも同一の情報源から採用する。

#2.1.2.2 記録の方法

並列タイトルは、情報源から#2.1.0.4～#2.1.0.4.4 に従って記録する。

Depths of the adjacent of Japan

(本タイトル: 日本近海の深さの図)

Die Kunst der Fuge

(本タイトル: フーガの技法)

音楽の捧げもの

(本タイトル: Musikalisches Opfer)

Japan pictorial

(本タイトル: Фото-Япония)

並列タイトルが複数ある場合は、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて判断した順に記録する。

The toccatas

Les toccatas

(本タイトル: Die Toccaten)

音楽資料で、並列タイトルとして扱う楽曲形式、演奏手段、調、番号、作曲年は、情報源に表示されている順に記録する。

Concerto in F major for bassoon and orchestra

Concerto fa majeur pour basson et orchestre

(本タイトル: Konzert F-Dur für Fagott und Orchester)

#2.1.2.2.1 総合タイトルのない資料

個別のタイトルの異なる言語および（または）文字種によるタイトルを並列タイトルとして、情報源に表示されている順に記録する。

(参照: #2.1.1.2.10 を見よ。)

Piano sonata

Sonate pour piano

(個別のタイトル (本タイトル) と責任表示: Gaspard de la nuit / Maurice

Ravel. 6. Klaviersonate op. 82 / Sergej Prokofiev)

(6. Klaviersonate op. 82 の 2 つの並列タイトルを記録した例)

#2.1.2.3 変化

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料においては、並列タイトルに変化、追加または削除が生じることがある。

- a) 複数巻単行資料または逐次刊行物については、並列タイトルに変化または追加が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、変化後、追加後の並列タイトルを異形タイトルとして記録する。並列タイトルが、後続の巻号で削除された場合に、識別またはアクセスに重要なときは、その旨を注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.2.2 を見よ。)

- b) 更新資料については、並列タイトルに変化または追加が生じた場合は、最新のイテレーションを反映して並列タイトルの記録を改める。この場合に、識別またはアクセスに重要なときは、変化前の並列タイトルを異形タイトルとして記録する。並列タイトルが、後続のイテレーションで削除された場合は、最新のイテレーションを反映して並列タイトルの記録を削除する。この場合に、識別またはアクセスに重要なときは、削除した並列タイトルを異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.0.6、#2.1.9.1.1g)を見よ。)

#2.1.3 タイトル関連情報

タイトル関連情報は、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.3.1 記録の範囲・情報源

#2.1.3.1.1 記録の範囲

タイトル関連情報は、本タイトルを限定、説明、補完する表示である。情報源における表示の位置は、本タイトルの後が続くことが多いが、本タイトルの上部や前方の位置に表示されていることもある。

情報源における特定の表示をタイトル関連情報とみなすかどうかについては、次のように扱う。

- a) 明らかに本タイトルと判定される部分と不可分な場合は、本タイトルに含めてタイトル関連情報としては扱わない。
(参照: #2.1.1.2.2b)、#2.1.1.2.2c)を見よ。)
- b) タイトル関連情報には、サブタイトルなどを含む。
- c) 本タイトルに対応する別の形である背のタイトルやカバーのタイトルなど、または部編、補遺等の表示および(または)名称は、タイトル関連情報として扱わない。
(参照: #2.1.1.2.8、#2.1.9.1.1a)、#2.1.9.1.1f)を見よ。)
- d) 原タイトルが本タイトルと同一の情報源に、本タイトルと同一の言語で表示されている場合は、それをタイトル関連情報として扱う。
(参照: 複製の原資料のタイトルについては、#2.1.1.3、#2.1.1.3 別法を見よ。)
- e) 同一の言語または文字種による複数のタイトルがある場合に、本タイトルとしなかったタイトルが、識別またはアクセスに重要なときは、タイトル関連情報として扱うことができる。タイトル関連情報としない場合は、異形タイトルとする。
(参照: #2.1.1.2.7、#2.1.1.2.7 別法、#2.1.9.1.1 を見よ。)
- f) 逐次刊行物および更新資料については、内容の刊行または更新頻度に関する情報は、刊行頻度として扱うほかに、本タイトルの一部とすることがあるが、タイトル関連情報としては扱わない。
(参照: #2.1.1.2.17、#2.13 を見よ。)
- g) 地図資料、動画資料については、本タイトルだけでは記述対象の情報が不十分で説明が必要な場合に、本タイトルを採用した情報源以外からタイトル関連情報を採用すること、またはデータ作成者が付与することがある。この場合は、#2.1.3.1.1A、#2.1.3.1.1B を適用する。
- h) 音楽資料、美術資料については、当規定に#2.1.3.1.1C、#2.1.3.1.1D もあわせて適用する。

#2.1.3.1.1A 地図資料

地図資料について、本タイトルに対象地域および(または)主題(使用目的、地図の種

類など)を示す情報が含まれていない場合、かつそれらの情報を含むタイトル関連情報が存在しない場合は、それらの情報を含む短い語句をタイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.3.2.3 を見よ。)

#2.1.3.1.1B 動画資料

動画資料について、予告編であるが本タイトルがそのことを示唆していない場合、かつそのことを示すタイトル関連情報が存在しない場合は、予告編を示す短い語句をタイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.3.2.3 を見よ。)

#2.1.3.1.1C 音楽資料

音楽資料について、演奏手段、調、番号、作曲年が本タイトルに付随して表示されているが本タイトルの一部としない場合は、タイトル関連情報として扱う。さらに、楽曲の通称、楽曲形式も、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて、タイトル関連情報として扱うことがある。演奏手段、調、作曲年、番号が、本タイトルに付随して表示されていないが並列タイトルには付随して表示されている場合は、それらをタイトル関連情報として扱う。

音楽資料の並列タイトルまたは別タイトル以外のタイトル(通称など)で本タイトルとしないものは、タイトル関連情報として扱うことができる。タイトル関連情報としない場合は、異形タイトルとする。

(参照: #2.1.1.2.13b)を見よ。)

未完成

(本タイトル: 交響曲第 8 番ロ短調 D. 759)

“Eroica”

(本タイトル: Sinfonie Nr. 3 Es-Dur op. 55)

op. 35 : symphonic suite after 1001 nights

(本タイトル: Scheherazade)

作品 38

(本タイトル: 十七絃と打楽器のための漂う島)

音楽資料の校訂版等の名称や、録音に使用したテキストについての表示は、タイトル関連情報として扱う。

キング・ジェームス・バージェン

(本タイトル: ザ・コンプリート・ニュー・テストメント)

ウィーン原典版

(本タイトル: 平均律クラヴィーア曲集)

#2.1.3.1.1D 美術資料

美術資料について、作品番号が本タイトルに付随して表示されているが本タイトルの一部としない場合は、タイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.1.2.18 を見よ。)

#2.1.3.1.2 情報源

タイトル関連情報は、本タイトルと同一の情報源から採用する。ただし、地図資料、動画資料については、本タイトルだけでは記述対象の情報が不十分で説明が必要な場合は、本タイトルを採用した情報源以外から採用すること、またはデータ作成者が付与することがある。

(参照: #2.1.3.1.1A、#2.1.3.1.1B を見よ。)

#2.1.3.1.2 情報源 別法

タイトル関連情報は、本タイトルと同一の情報源から採用する。*必要に応じて、資料自体の他の情報源から採用することができる。また、地図資料、動画資料については、本タイトルだけでは記述対象の情報が不十分で説明が必要な場合は、資料外の情報源から採用すること、またはデータ作成者が付与することがある*。

(参照: #2.1.3.1.1A、#2.1.3.1.1B を見よ。)

#2.1.3.2 記録の方法

タイトル関連情報は、情報源から#2.1.0.4～#2.1.0.4.4に従って記録する。

通訳教本

(本タイトル: 英語通訳への道)

勝利を呼ぶコミュニケーション術

(本タイトル: ザ・レーガン・スピーチ)

他八篇

(本タイトル: 超国家主義の論理と心理)

自帝王至源氏

(本タイトル: 栄華物語系図)

昭和 52 年度全国道路交通情勢調査

(本タイトル: 自動車交通量図)

滝波川地区

(本タイトル: 積雪深・なだれ・風向分布図)

日本民謡による

(本タイトル: 合唱のための 12 のインヴェンション)

箏と尺八のための

(本タイトル: 詩曲一番)

替手対照

(本タイトル: 三絃六段)

循環型社会の文明を創る

(本タイトル: エコ・パートナーシップ東京会議)

無辜の民

(本タイトル: 乾いた砂)

ものをたたく

(本タイトル: 凹石)

88-4

(本タイトル: 時の顔)

(美術資料の作品番号を示す例)

72 II

(本タイトル: 空にかける階段)

(美術資料の作品番号を示す例)

#2.1.3.2.1 複数の言語・文字種によるタイトル関連情報

情報源に、複数の言語または文字種によるタイトル関連情報に該当する表示が存在する場合は、それらを次のように記録する。

a) 内容の異なる複数の表示

複数の言語または文字種による内容の異なるタイトル関連情報に該当する表示は、それらすべてをタイトル関連情報として扱い、その情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて判断した順に記録する。

b) 同一内容の複数の表示 (並列タイトルがないとき)

本タイトルと同一の言語または文字種による表示をタイトル関連情報として記録する。それがないときは、最初に表示されたものをタイトル関連情報として記録する。タイトル関連情報としないものを、並列タイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.4.1.1 を見よ。)

c) 同一内容の複数の表示 (並列タイトルがあるとき)

本タイトルと同一の言語または文字種による表示をタイトル関連情報として記録する。それがないときは、並列タイトルと異なる言語または文字種による最初に表示されたものをタイトル関連情報として記録する。タイトル関連情報としないものを、並列タイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.4.1.1 を見よ。)

#2.1.3.2.1 複数の言語・文字種によるタイトル関連情報 別法

情報源に、複数の言語または文字種によるタイトル関連情報に該当する表示が存在する場合は、それらを次のように記録する。

a) 内容の異なる複数の表示

複数の言語または文字種による内容の異なるタイトル関連情報に該当する表示は、それらすべてをタイトル関連情報として扱い、その情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて判断した順に記録する。*ただし、本タイトルとのつながりの強弱があるときは、その順に記録する*。

b) 同一内容の複数の表示 (並列タイトルがないとき)

本タイトルと同一の言語または文字種による表示をタイトル関連情報として記録する。それが無いときは、最初に表示されたものをタイトル関連情報として記録する。タイトル関連情報としないものを、並列タイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.4.1.1 を見よ。)

c) 同一内容の複数の表示 (並列タイトルがあるとき)

本タイトルと同一の言語または文字種による表示をタイトル関連情報として記録する。それが無いときは、並列タイトルと異なる言語または文字種による最初に表示されたものをタイトル関連情報として記録する。タイトル関連情報としないものを、並列タイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.4.1.1 を見よ。)

#2.1.3.2.2 同一の言語・文字種による複数のタイトル関連情報

情報源に、同一の言語または文字種による複数のタイトル関連情報に該当する表示が存在する場合は、それらすべてをタイトル関連情報として扱い、その情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて判断した順に記録する。

普通の会話

東京ステーションホテルにて

(本タイトル: オールド・ファッション)

18 世紀英国海軍物語

密航者を探せ!

(本タイトル: 大帆船)

タイトル関連情報とはせずに、異形タイトルとすることもできる。

(参照: #2.1.9.1.1 を見よ。)

#2.1.3.2.2 同一の言語・文字種による複数のタイトル関連情報 別法

情報源に、同一の言語または文字種による複数のタイトル関連情報に該当する表示が存在する場合は、それらすべてをタイトル関連情報として扱い、その情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて判断した順に記録する。

普通の会話

東京ステーションホテルにて

(本タイトル: オールド・ファッション)

18 世紀英国海軍物語

密航者を探せ!

(本タイトル: 大帆船)

ただし、本タイトルとのつながりの強弱があるときは、その順に記録する。

タイトル関連情報とはせずに、異形タイトルとすることもできる。

(参照: #2.1.9.1.1 を見よ。)

#2.1.3.2.3 説明的な語句の付加

地図資料、動画資料について、#2.1.3.1.1A、#2.1.3.1.1B に従って、タイトル関連情報として簡略で説明的な語句を本タイトルと異なる情報源から採用した場合、またはデータ作成者が付与した場合は、それが分かるような方法（コーディングや角がっこの使用など）で記録する。

[登山・ハイキング最新コースタイム入り]

(本タイトル: 伊豆半島・大島)

(地図の主題を表紙から採用した例)

[British Isles, Ireland, and adjacent waters of the North Atlantic Ocean]

(本タイトル: Fisheries management 2015)

(地図の対象地域を示す例)

[trailer]

(本タイトル: Back to the future)

[予告編]

(本タイトル: マルサの女)

#2.1.3.2.4 総合タイトルのない資料

総合タイトルがなく、すべての個別のタイトルを本タイトルとして扱う場合は、タイトル関連情報を次のように記録する。

a) 個別のタイトルに対応する関連情報

どの個別のタイトルに対応しているタイトル関連情報であるかが分かるように記録する。

Meditation : op. 90 ; Klänge der Stille : op. 91

Lacul : roman ; Brațul ; Grabnic se va scutura : povestiri

(ISBD 区切り記号法を用いて、本タイトルとともに記録した例)

b) すべての個別のタイトルに共通する関連情報

すべての個別のタイトルに共通するタイトル関連情報であることが分かるように記録する。または、注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.4.2 を見よ。)

李陵 ; 山月記 : 他 2 篇

(「他 2 篇」がすべての個別タイトルに共通するタイトル関連情報)

(ISBD 区切り記号法を用いて、本タイトルとともに記録した例)

suites

(本タイトル: Swan lake ; The nutcracker)

(タイトルに関する注記: 「suites」はすべての個別のタイトルに共通する関連情報)

c) すべてではないが、複数の個別のタイトルに共通する関連情報

タイトル関連情報として扱わず、注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.4.2 を見よ。)

#2.1.3.3 変化

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料においては、タイトル関連情報に変化、追加または削除が生じることがある。

- a) 複数巻単行資料または逐次刊行物については、タイトル関連情報に変化または追加が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、変化後、追加後のタイトル関連情報を異形タイトルとして記録する。タイトル関連情報が後続の巻号で削除された場合は、その旨を注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.2.2 を見よ。)

- b) 更新資料については、タイトル関連情報に追加が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、最新のイテレーションを反映してタイトル関連情報を追加する。タイトル関連情報に変化が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、最新のイテレーションを反映してタイトル関連情報を改め、変化前のタイトル関連情報を異形タイトルとして記録する。タイトル関連情報が後続イテレーションで削除された場合は、最新のイテレーションを反映してタイトル関連情報の記録を削除する。この場合、識別またはアクセスに重要なときは、削除したタイトル関連情報を異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.0.6、#2.1.9.1.1g)を見よ。)

#2.1.4 並列タイトル関連情報

並列タイトル関連情報は、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.4.1 記録の範囲・情報源

#2.1.4.1.1 記録の範囲

並列タイトル関連情報は、タイトル関連情報として記録されたものの、異なる言語および（または）文字種による同一内容の表示である。ただし、本タイトルの一部のみに並列タイトルが対応していて、タイトル関連情報が存在しない場合は、本タイトルに対応するが並列タイトルに含まれない表示を、並列タイトル関連情報として扱うことができる。

(参照: #2.1.2.1.1 を見よ。)

タイトル関連情報に該当する同一内容の表示が、複数の言語または文字種で表示されている場合は、次のように並列タイトル関連情報を扱う。

- a) 並列タイトルがないとき

本タイトルと同一の言語または文字種による表示を、タイトル関連情報として扱う。それがないときは、最初に表示されたものをタイトル関連情報として扱う。タイトル関連情報としないものを、並列タイトル関連情報として扱う。

- b) 並列タイトルがあるとき

本タイトルと同一の言語または文字種による表示を、タイトル関連情報として扱う。それがないときは、並列タイトルと異なる言語または文字種による最初に表示されたも

のを、タイトル関連情報として扱う。タイトル関連情報としないものを、並列タイトル関連情報として扱う。

(参照: #2.1.3.2.1、#2.1.3.2.1 別法を見よ。)

#2.1.4.1.2 情報源

並列タイトル関連情報は、対応する並列タイトルと同一の情報源から採用する。対応する並列タイトルがない場合は、本タイトルと同一の情報源から採用する。

#2.1.4.1.2 情報源 別法

並列タイトル関連情報は、対応する並列タイトルと同一の情報源から採用する。対応する並列タイトルがない場合は、本タイトルと同一の情報源から採用する。*必要に応じて、資料自体の他の情報源から採用することができる*。

#2.1.4.2 記録の方法

並列タイトル関連情報は、情報源から#2.1.0.4～#2.1.0.4.4 に従って記録する。タイトル関連情報との対応が分かるような方法（コーディングや等号記号（=）の使用、記録の位置など）で記録する。

self-study report

(本タイトル: 京都大学情報環境機構年報)

(並列タイトル: Annual report of the Institute for Information Management and Communication, Kyoto University)

(タイトル関連情報: 自己点検評価報告書)

京都大学情報環境機構年報 : 自己点検評価報告書 = Annual report of the Institute for Information Management and Communication, Kyoto University : self-study report

(ISBD 区切り記号法を用いて記録した例)

並列タイトル関連情報が、複数の言語または文字種で表示されている場合は、並列タイトルと同様の順に記録する。並列タイトルがない場合、または並列タイトルから判断できない場合は、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて判断した順に記録する。

rapport

Bericht

(本タイトル: ABSE Conference, Helsinki, 2008)

(タイトル関連情報: report)

#2.1.4.3 変化

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料においては、並列タイトル関連情報に変化、追加または削除が生じることがある。

- a) 複数巻単行資料または逐次刊行物については、並列タイトル関連情報に変化または追加が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、変化後、追加後の並列タイトル関連情報を異形タイトルとして記録する。並列タイトル関連情報が後続の

巻号で削除された場合は、その旨を注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.2.2 を見よ。)

- b) 更新資料については、並列タイトル関連情報に追加が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、最新のイテレーションを反映して並列タイトル関連情報を追加する。並列タイトル関連情報に変化が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、最新のイテレーションを反映して並列タイトル関連情報を改め、変化前の並列タイトル関連情報を異形タイトルとして記録する。並列タイトル関連情報が後続のイテレーションで削除された場合は、最新のイテレーションを反映して並列タイトル関連情報の記録を削除する。この場合、識別またはアクセスに重要なときは、削除した並列タイトル関連情報を異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.0.6、#2.1.9.1.1g)を見よ。)

#2.1.5 先行タイトル

先行タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.5.1 記録の範囲・情報源

#2.1.5.1.1 記録の範囲

先行タイトルは、更新資料の本タイトルが変化した場合の変化前のイテレーションにおける本タイトルであり、識別またはアクセスに重要な場合に記録する。

(参照: #2.1.1.4 を見よ。)

#2.1.5.1.2 情報源

先行タイトルは、変化後の本タイトルを採用した情報源と対応する、更新資料の先行のイテレーションの情報源から採用する。

#2.1.5.2 記録の方法

先行タイトルは、#2.1.0.4～#2.1.0.4.4 に従って記録する。

先行タイトルが使用されていたイテレーションを注記として記録する。オンライン資料の場合は、出版日付の代わりに先行タイトルが見られた日付を注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.1.3 を見よ。)

The law of liability insurance

(本タイトル: New Appleman law of liability insurance)

(タイトルに関する注記: 先行タイトルの表示: [1966]-2010)

#2.1.5.2 記録の方法 任意省略

変化が頻繁な場合は、変化のある旨を簡略に注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.2.1 を見よ。)

#2.1.6 後続タイトル

後続タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.6.1 記録の範囲・情報源

#2.1.6.1.1 記録の範囲

後続タイトルは、複数巻単行資料の本タイトルが変化した場合、または逐次刊行物の本タイトルに軽微な変化があった場合の変化後の本タイトルであり、識別またはアクセスに重要な場合に記録する。

(参照: #2.1.1.4 を見よ。)

#2.1.6.1.2 情報源

後続タイトルは、変化前の本タイトルを採用した情報源と対応する、複数巻単行資料または逐次刊行物の後続の巻号の情報源から採用する。

#2.1.6.2 記録の方法

後続タイトルは、#2.1.0.4～#2.1.0.4.4 に従って記録する。

後続タイトルが使用されている巻号または出版日付の範囲（現在も使用されている場合は、使用を開始した巻号または出版日付）を、注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.1.3 を見よ。)

急変キャッチ達人ナース

(本タイトル: 達人ナース)

(タイトルに関する注記: 後続タイトル: 32 巻 6 号 (平 23. 10)より)

#2.1.6.2 記録の方法 任意省略

変化が頻繁な場合は、変化のある旨を簡略に注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.2.1 を見よ。)

#2.1.7 キー・タイトル

キー・タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.7.1 記録の範囲・情報源

#2.1.7.1.1 記録の範囲

キー・タイトルは、ISSN 登録機関が登録する、逐次刊行物、更新資料、または複数巻単行資料の一意のタイトルである。ISSN と 1 対 1 で結びつき、多くは本タイトルと対応するが、識別要素が付加されることがある。

#2.1.7.1.2 情報源

キー・タイトルは、次の優先順位で情報源を選定する。

- a) ISSN レジスター
- b) 資料自体の情報源
- c) 資料外の情報源

#2.1.7.2 記録の方法

情報源に表示されているとおりに記録する。

逐次刊行物の本タイトルと同一であっても、キー・タイトルとして記録することができる。

IFLA journal

#2.1.8 略タイトル

略タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.8.1 記録の範囲・情報源

#2.1.8.1.1 記録の範囲

略タイトルは、索引または識別を目的として省略された形のタイトルである。略タイトルは、データ作成機関または他の機関（ISSN 登録機関、抄録索引サービス機関など）によって作成される。

#2.1.8.1.2 情報源

略タイトルは、どの情報源に基づいて記録してもよい。

#2.1.8.2 記録の方法

情報源に表示されているとおりに記録する。

資料自体に表示されているタイトルと同一であっても、略タイトルとして記録することができる。

Can. j. infect. dis. med. microbiol.

#2.1.9 異形タイトル

異形タイトルは、タイトルのエレメント・サブタイプである。

#2.1.9.1 記録の範囲・情報源

#2.1.9.1.1 記録の範囲

異形タイトルは、本タイトル、並列タイトル、タイトル関連情報、並列タイトル関連情報、先行タイトル、後続タイトル、キー・タイトル、または略タイトルとしては記録しないが、体現形と結びついているタイトルであり、識別またはアクセスに重要な場合に記録する。

データ作成者が本タイトルを翻訳・翻字したタイトルも異形タイトルとして扱うことができる。

異形タイトルには、主として次のものがある。

- a) 資料自体（タイトル・ページ、タイトル・フレーム、タイトル・スクリーン、見出し、欄外、表紙、背、前書き、後書きなど）、カバー、容器または付属資料に表示されたタイトル

Le capital au XXI^e siècle

（本タイトル：21 世紀の資本）

（タイトルに関する注記：原タイトル：Le capital au XXI^e siècle）

（タイトル・ページ裏に表示された原タイトルを異形タイトルとして記録した例）

- b) 参考資料によるタイトル

かぐや姫の物語

（本タイトル：竹取物語）

（「国書総目録」により異形タイトルを記録した例）

民部卿家歌合

(本タイトル: 在民部卿家歌合)

(「日本古典文学大辞典 簡約版」(1986 年刊) により異形タイトルを記録した例)

- c) 資料に関するデータの登録または整備を行う機関によって付与されたタイトル (リポジトリ登録タイトル、データ作成者による翻訳・翻字タイトルなど)
- d) 著作者、以前の所有者・所蔵機関等によって付与されたタイトル
- e) 誤記、誤植、脱字などを含むタイトルの正しい形 (正しい形に訂正した各タイトルを記録する場合は、誤記、誤植、脱字などを含むタイトル)
(参照: #2.1.0.4.1、#2.1.0.4.1 別法を見よ。)
- f) タイトルの一部 (別タイトル、本タイトルの一部として記録された部編のタイトル)
(参照: #2.1.1.2.1、#2.1.1.2.8 を見よ。)
- g) 並列タイトル、タイトル関連情報、並列タイトル関連情報の異なる形 (複数巻単行資料または逐次刊行物の後続の巻号における変化後のタイトル、更新資料の変化前のイテレーションのタイトル)
(#2.1.1.4 別法を採用する場合は、本タイトルの異なる形を含む。)
(参照: #2.1.1.4 別法、#2.1.2.3、#2.1.3.3、#2.1.4.3 を見よ。)
- h) ルビを含むタイトル
(参照: #2.1.1.2.3 を見よ。)
- i) 併記された語句を含むタイトル
(参照: #2.1.1.2.4 を見よ。)

#2.1.9.1.2 情報源

異形タイトルは、どの情報源に基づいて記録してもよい。

#2.1.9.2 記録の方法

異形タイトルは、#2.1.0.4～#2.1.0.4.4 に従って記録する。

識別またはアクセスに重要な場合は、異形タイトルの情報源を注記として記録する。異なる形を異形タイトルとする場合に、識別またはアクセスに重要なときは、その部分、巻号、またはイテレーションを注記として記録する。

(参照: #2.41.1.2.1.3 を見よ。)

ガーバー流社長が会社がいなくても回る「仕組み」経営

(本タイトル: 社長が会社がいなくても回るガーバー流「仕組み」経営)

(タイトルに関する注記: 異形タイトルの情報源は奥付)

二十一世紀の図書館におけるプライバシーと情報の自由

(本タイトル: 21 世紀の図書館におけるプライバシーと情報の自由)

(タイトルに関する注記: 異形タイトルは表紙による)

#2.1.9.2.1 ルビを含むタイトル

情報源に表示されたタイトルにルビが付記されている場合で、識別またはアクセスに重要なときは、次のように異形タイトルを記録する。

(参照: #2.1.1.2.3 を見よ。)

a) 一般的な読みを示すルビ

ルビが別の情報源でタイトルとして表示されている場合は、それを異形タイトルとして記録する。

がんくつおう

(タイトル・ページ: 巖窟王。「巖窟王」に対するルビ: がんくつおう。奥付: がんくつおう)

b) 特殊な読みを示すルビ

ルビを丸がっこに入れて付加した形を異形タイトルとして記録する。

青い思想 (こころ)

(「思想」に対するルビ: こころ)

私 (マコ) だけの北極点

(「私」に対するルビ: マコ)

歌時計 (うたいどけい)

(ルビ: うたいどけい)

対 (つがい)

(ルビ: つがい)

#2.1.9.2.2 併記された語句を含むタイトル

同義語による別の表現、原語形とその略語、外来語とその原語などが、タイトルの一部に併記されている場合は、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて本タイトルを選定し、識別またはアクセスに重要なときは、本タイトルとしなかったものを異形タイトルとして記録する。

(参照: #2.1.1.2.4 を見よ。)

誰でもわかる!BSE 対策マニュアル

(本タイトル: 誰でもわかる!狂牛病対策マニュアル)

twitter 完全活用術

(本タイトル: ツイッター完全活用術)

アンドロイドアプリ事典

(本タイトル: Android アプリ事典)

#2.2 責任表示

責任表示は、エレメントである。

本タイトルに関係する責任表示のうち、情報源に表示されている主なもの、または最初のもものは、コア・エレメントである。

#2.2.0 通則

#2.2.0.1 記録の範囲

資料の知的・芸術的内容の創作または実現に、責任を有するか寄与した個人・家族・団体に関する表示を、責任表示として記録する。責任表示は、個人・家族・団体の名称と、役割を示す語句から成る。ただし、名称が単独で表示されている場合もある。責任表示とするものには、著者、編纂者、作曲者、編曲者、画家などのほか、原作者、编者、訳者、脚色者、監修者、校閲者などをも含む。

記述対象が包括的な資料の一部である場合は、全体の内容等に責任を有する者の表示も、体现形の識別のために記録することがある。

#2.2.0.2 エレメント・サブタイプ

責任表示には、次の a)~j)がある。

a)~b)は、責任表示のエレメント・サブタイプであり、#2.2.0.3～#2.2.2.2 で規定する。

a) 本タイトルに関係する責任表示（参照：#2.2.1 を見よ。）

b) 本タイトルに関係する並列責任表示（参照：#2.2.2 を見よ。）

c)~f)については、版表示のサブエレメントであり、#2.3.3～#2.3.8.2.1 で規定する。

c) 版に関係する責任表示（参照：#2.3.3 を見よ。）

d) 版に関係する並列責任表示（参照：#2.3.4 を見よ。）

e) 付加的版に関係する責任表示（参照：#2.3.7 を見よ。）

f) 付加的版に関係する並列責任表示（参照：#2.3.8 を見よ。）

g)~j)については、シリーズ表示のサブエレメントであり、#2.10.5～#2.10.14.2 で規定する。

g) シリーズに関係する責任表示（参照：#2.10.5 を見よ。）

h) シリーズに関係する並列責任表示（参照：#2.10.6 を見よ。）

i) サブシリーズに関係する責任表示（参照：#2.10.13 を見よ。）

j) サブシリーズに関係する並列責任表示（参照：#2.10.14 を見よ。）

（参照：資料の出版、頒布、製作、制作に責任を有する個人・家族・団体の表示は、#2.5～#2.8 を見よ。）

#2.2.0.3 情報源

責任表示は、対応するタイトルと同一の情報源から優先して採用する。

本タイトルに関係する責任表示の情報源は、#2.2.1.1.2 で、本タイトルに関係する並列責任表示の情報源は、#2.2.2.1.2 で定める。

#2.2.0.4 記録の方法

責任表示は、情報源に表示されている、個人・家族・団体の名称と、その役割を示す語句を、#1.10～#1.10.11 別法に従って記録する。

野坂昭如文

米倉齊加年絵

阿川弘之, 北杜夫対談
竹内理三校訂・解説
田中吉郎作図
編集 国立国会図書館総務部
日地出版株式会社編集・著作
監修: 平野健次

同一の名称が、情報源に省略形と展開形等の双方で表示されている場合は、詳細な形を記録する。

National Diet Library

(NDL の表示もあり)

逐次刊行物については、個人編者は、識別に重要な場合に限定して、責任表示として記録する。

#2.2.0.4 記録の方法 任意省略

省略しても基本的な情報が不足しない場合は、責任表示の一部を省略する。省略に際して省略記号 (...) は使用しない。次のような場合がある。

- a) 学位、役職名等の肩書、所属団体の名称またはそのイニシャルなど

Steven E. Maffeo

(情報源の表示: Captain Steven E. Maffeo)

Werner Dürbeck

(情報源の表示: Dr. Werner Dürbeck)

- b) 団体の名称に含まれる法人組織等を示す語句など

日本図書館協会編

(情報源の表示: 公益社団法人日本図書館協会編)

責任表示に複数の名称が含まれていて、その役割 (または責任の程度) が同一の場合は、すべての名称を記録せずに一部を省略する。

(参照: #2.2.0.4.1 任意省略 1、任意省略 2 を見よ。)

#2.2.0.4A 和古書・漢籍

和古書・漢籍については、個人の名称は、情報源の表示に従って記録する。なお、先秦書の場合は、撰者を記録しない。責任表示として記録しなかった個人・家族・団体の名称は、必要に応じて注記する。

(参照: #2.41.2.2.3 を見よ。)

#2.2.0.4A 和古書・漢籍 任意省略

居住地、郷貫、号、字などは、識別に重要でない場合は、省略する。

#2.2.0.4A 和古書・漢籍 別法

和古書・漢籍については、個人の名称は、情報源の表示にかかわらず、本姓名を記録する。なお、先秦書の場合は、撰者を記録しない。責任表示として記録しなかった個

人・家族・団体の名称は、必要に応じて注記する。

(参照: #2.41.2.2.3 を見よ。)

また、情報源に表示されていなくても、名称の前に王朝名を丸がっこに入れて記録する。

(清)呉清鎮撰

#2.2.0.4.1 複数の名称を含む責任表示

複数の名称を含む責任表示は、次のように記録する。

複数の個人・家族・団体の果たす役割が同一の場合は、一つの責任表示として記録する。ただし、同一の役割であっても分離して表示されている場合は、それぞれ別の責任表示として記録する。

上田修一・蟹瀬智弘著

小松克彦 + オフィス 21 編著

edited by William G. Bowen, Harold T. Shapiro

(複数の個人を一つの責任表示として記録した例)

田中登 [編]

山本登朗 [編]

(分離して表示されていたため、二つの責任表示として記録した例)

複数の個人・家族・団体の果たす役割が異なっても、一つのまとまりとして表示されている場合は、全体を一つの責任表示として記録する。

三浦徹也 with M2

written by Marty Rhodes Figley and illustrated by Marty Kelley

1 集団に属している複数の構成員の名称が、その集団の名称とともに表示されている場合は、その集団の名称のみを記録して、各構成員の名称は省略する。ただし、各構成員の名称が、識別、アクセスまたは選択に重要な場合は、注記として記録する。

(参照: #2.41.2.2.3 を見よ。)

#2.2.0.4.1 複数の名称を含む責任表示 任意省略 1

4 以上の名称を含む責任表示において、その役割（または責任の程度）が同一の場合は、最初に表示された名称を記録し、他の名称は省略する。データ作成機関が目録用言語として定めた言語および文字種で、省略した部分を説明する語句を、情報源に表示されていないことが分かる方法（コーディング、角がっこの使用など）で記録する。

三木清 [ほか] 著

by Jerry L. Mashaw [and five others]

#2.2.0.4.1 複数の名称を含む責任表示 任意省略 2

データ作成機関が定める数以上の名称を含む責任表示において、その役割（または責任の程度）が同一の場合は、最初に表示された名称を記録し、他の名称は省略する。データ作成機関が目録用言語として定めた言語および文字種で、省略した部分を説明する語句

を、情報源に表示されていないことが分かる方法（コーディング、角がっこの使用など）で記録する。

月本洋 [ほか] 著

（データ作成機関が 5 まで記録すると定めていて、著者が 6 名の場合の例）

#2.2.0.4.2 複数の責任表示

複数の責任表示がある場合は、情報源での表示順序、配置、デザイン等に基づいて判断した順に記録する。表示順序、配置、デザイン等から判断できない場合、または本タイトルとは別の情報源から採用する場合は、合理的な順（著作の成立過程による順など）に記録する。

チャールズ・バーチ, ジョン・B・コップ著

長野敬, 川口啓明訳

（本タイトル: 生命の解放）

アラン・ウォーカー編著

岡田進一監訳

山田三知子訳

（本タイトル: イギリスにおける高齢期の QOL）

OECD 教育研究革新センター編著

斎藤里美監訳

布川あゆみ, 本田伊克, 木下江美, 三浦綾希子, 藤浪海訳

（本タイトル: 21 世紀型学習のリーダーシップ）

門脇孝医学総監修

中村丁次栄養学総監修

片山茂裕, 須田幸子解説

（本タイトル: 生活習慣病と食事指導）

岩井俊二原作

大根仁脚本

新房昭之総監督

（本タイトル: 打ち上げ花火、下から見るか?横から見るか?）

サッフォー作詩

呉茂一訳詩

高田三郎作曲

（本タイトル: 婚禮歌）

すぎやまこういち作曲・監修

南澤大介ギター・アレンジ

（本タイトル: ドラゴンクエスト/ソロ・ギター・コレクションズ）

ガーシュイン作曲

堀越隆一編曲

堀越みちこ監修

(本タイトル: サマー タイム)

written by Ōkura Nagatsune

illustrated by Matsukawa Hanzan

translated by Eiko Ariga

and edited by Carter Litchfield

with added commentaries by Richard C. Rudolph and Carter Litchfield

(本タイトル: On oil manufacturing)

#2.2.0.4.3 役割を示す語句

情報源に表示されている個人・家族・団体の役割を示す語句は、そのままの形で記録する。

個人・家族・団体の名称のみが表示されていて、役割を示す語句が表示されていない場合に、その役割を明らかにする必要があるときは、補ったことが分かる方法（コーディング、角がっこの使用など）で記録する。

国立国会図書館編集

(本タイトル: 図説よりすぐり国会図書館)

ワイルド

福田恆存, 福田逸訳

(本タイトル: アーサー卿の犯罪)

下田聖子 [演奏]

(本タイトル: パリの観覧車 (グラン・ルー))

倉石武四郎 [解説]

烏鐸朗読

(本タイトル: 中国古典講話)

Mozart

[libretto by] da Ponte

(本タイトル: Le nozze di Figaro)

音楽資料の演奏者は、情報源に表示されているパートを、役割を示す語句として記録することができる。

アンナ・ネトレプコ, ソプラノ

ダニエル・バレンボイム, ピアノ

#2.2.0.4.3 役割を示す語句 別法

情報源に表示されている個人・家族・団体の役割を示す語句は、そのままの形で記録する。

*ただし、日本語の役割を示す語句のうち、著作は「著」、編集は「編」、翻訳は「訳」

と省略して記録する。

国立国会図書館編

(情報源の表示: 国立国会図書館 編集)

また、役割を示す語句が外国語のみの場合は、当該語句を日本語に訳して、情報源に表示されている形でないことが分かる方法（コーディング、角がっこの使用など）で記録することができる。

[著]

(情報源の表示: by)

[編]

(情報源の表示: edited by)

[撮影]

(情報源の表示: photo)

個人・家族・団体の名称のみが表示されていて、役割を示す語句が表示されていない場合に、その役割を明らかにする必要があるときは、補ったことが分かる方法（コーディング、角がっこの使用など）で記録する*。

音楽資料の演奏者は、情報源に表示されているパートを、役割を示す語句として記録することができる。

#2.2.0.4.3A 和古書・漢籍

和古書・漢籍については、情報源に役割を示す語句が表示されていない場合は、「著」、「編」等（漢籍の場合は、「撰」、「輯」等）の適切な語句を、補ったことが分かる方法（コーディング、角がっこの使用など）で記録する。

#2.2.0.4.3A 和古書・漢籍 別法

和古書・漢籍については、情報源に役割を示す語句がどのように表示されていても、「著」、「編」等（漢籍の場合は、「撰」、「輯」等）の適切な語句を、補ったことが分かる方法（コーディング、角がっこの使用など）で記録する。ただし、適切な語句が判明しない場合は役割を示す語句を記録しない。

#2.2.0.4.4 責任表示に付随している他の語句

責任表示に他の語句が付随している場合、または本来、タイトル関連情報、版表示など他のエレメントとして扱われる情報が責任表示の一部として表示されている場合は、それらも責任表示の一部として記録する。

Mozart

neue Instrumentierung von Beyer

逆に、本来、責任表示として扱われる名称が他のエレメント（本タイトル、タイトル関連情報、出版者等）の一部として表示されている場合は、責任表示ではなく、そのエレメントの一部として記録する。情報源で、他のエレメントの一部として表示され、かつ責任表示としても表示されている場合は、双方のエレメントとして記録する。

高知県立文学館

(本タイトル: 高知県立文学館開館 15 周年記念誌)

ドメニコ・スカルラッティ

(本タイトル: スカルラッティ・ソナタ集)

NHK 編集

(本タイトル: NHK じょうずな話し方)

#2.2.0.4.5 語句等による個人・家族・団体の名称を含む責任表示

記述対象の内容との関係を示す語句等による個人・家族・団体の名称は、責任表示として記録する。

ある英国の説教者著

湖浜馨訳

(本タイトル: 主よ、みこころを教えてください)

#2.2.0.4.6 個人・家族・団体の名称を含まない責任表示

個人・家族・団体の名称が表示されていない場合も、資料の知的・芸術的内容の創作または実現に対する関係を示す語句が表示されていれば、それを責任表示として記録する。

by a group of scholars

by an anonymous teenager

with illustrations by the author

with a new preface by the author

資料の知的・芸術的内容の創作または実現に対する関係を示していない情報(利用対象を示す語句、標語、授賞の表示など)は、情報源に表示されていても責任表示には含めない。

#2.2.0.5 複製

複製については、原資料の責任表示ではなく複製自体の責任表示を記録する。原資料の責任表示は、関連する体现形の責任表示として記録する。

(参照: #43.3 を見よ。)

#2.2.0.5 複製 別法

複製については、原資料の責任表示を記録する。複製の責任表示は、注記として記録する。

(参照: #2.41.2.2.3 を見よ。)

#2.2.0.6 変化

複数巻単行資料、逐次刊行物または更新資料においては、責任表示に変化、追加または削除が生じることがある。

複数巻単行資料または逐次刊行物では、責任表示に変化、追加または削除が生じた場合に、識別またはアクセスに重要なときは、変化、追加または削除の旨を注記として記録する。

(参照: #2.41.2.2.4.1 を見よ。)

北海道立総合研究機構花・野菜技術センター編

(責任表示に関する注記: 平成 20 年度から平成 21 年度までの編者: 北海道立
花・野菜技術センター)

ただし、逐次刊行物において、責任表示に重要な変化が生じた場合は、新しい著作とみなし、体现形に対する新規の記述を作成する。重要な変化とは、本タイトルが総称的な語である場合の、逐次刊行物の識別にかかわる責任表示の変化である。

(参照: 体现形に対する新規の記述を作成する必要がある場合は、#1.5、#2.1.1.4.1f)、
#2.2.1.1.1 任意追加、#2.1.1.4.2m)を見よ。)

更新資料については、責任表示に変化または追加が生じた場合は、最新のイテレーションを反映して責任表示の記録を改める。この場合、識別またはアクセスに重要なときは、変化前の責任表示を注記として記録する。責任表示が後続のイテレーションで削除された場合は、最新のイテレーションを反映して責任表示を記録から削除する。この場合、識別またはアクセスに重要なときは、削除した旨を注記として記録する。

(参照: #2.0.5 を見よ。)

(参照: #2.41.2.2.4.2 を見よ。)

#2.2.1 本タイトルに関する責任表示

本タイトルに関する責任表示は、責任表示のエレメント・サブタイプである。

本タイトルに関する責任表示は、情報源に表示されているもののうち、最初に記録する一つの責任表示のみがコア・エレメントである。

#2.2.1.1 記録の範囲・情報源

#2.2.1.1.1 記録の範囲

本タイトルに関する責任表示は、責任表示のうち、本タイトルに関する表示である。

責任表示の範囲には、著者、編纂者、作曲者、編曲者、画家などのほか、原作者、編者、訳者、脚色者、監修者、校閲者などをも含む。

本タイトルに関する責任表示として記録しなかったものは、識別、アクセスまたは選択に重要な場合は、注記として記録する。

(参照: #2.41.2.2.3 を見よ。)

志賀直哉

つださうきち著

渡辺正臣調査・執筆

千秋社地図作成

G. Gershwin

武満徹編曲

菅野由弘

高橋竹山

Hiroko Nakamura

Chick Corea & Friedrich Gulda

天理大学附属天理図書館編

秋田大学大学院教育学研究科編

国際観光振興会企画調査部監修

邦楽楽譜において、作譜（楽譜に定着させること）、採譜および記譜法考案（またはそのいずれか）を意味する「著」、作成された楽譜の対象となった音楽の伝承者を意味する「演奏」等の語を伴う表示も、責任表示として扱う。

山田検校作曲

中能島欣一著

（本タイトル：小督の曲）

今井先生演奏

村田先生作譜

（本タイトル：山田流箏のかがみ）

#2.2.1.1.1 記録の範囲 任意省略

情報源に責任を有するものの表示が複数ある場合は、知的・芸術的内容の創作者の表示のみを責任表示として扱うことができる。この場合に、どの表示がそれに該当するか判断できないときは、最初に表示されているものを責任表示として扱う。また、責任表示としないものを必要に応じて注記として記録する。

（参照：#2.41.2.2.3 を見よ。）

#2.2.1.1.1 記録の範囲 任意追加

逐次刊行物において、本タイトルが総称的な語のタイトルであり、編者等の表示はないが出版者が同時に編者等を兼ねていると判断できる場合は、出版者を責任表示として扱う。

#2.2.1.1.2 情報源

本タイトルに関係する責任表示は、次の優先順で情報源を選定する。

- a) 本タイトルと同一の情報源（参照：#2.1.1.1.2 を見よ。）
- b) 資料自体の他の情報源（#2.0.2.2 の優先情報源の優先順と同様の順で選定する。）
- c) 資料外の情報源（参照：#2.0.2.3 を見よ。）

必要な場合は、情報源を注記として記録する。

（参照：#2.41.2.2.3 を見よ。）

#2.2.1.2 記録の方法

本タイトルに関係する責任表示は、情報源に表示された情報を、#2.2.0.4～#2.2.0.4.6 に従って記録する。

野坂昭如文

米倉齊加年絵

阿川弘之, 北杜夫対談

竹内理三校訂・解説

田中吉郎作図

日地出版株式会社編集・著作

#2.2.1.2.1 複数の言語・文字種による責任表示

情報源に責任を有するものの表示が複数あり、それらが同一の名称、役割を示す語句を複数の言語または文字種で表示しているだけの場合は、本タイトルと同一の言語または文字種によるものを記録する。本タイトルと同一の言語または文字種による表示がない場合は、最初に表示されているものを記録する。

#2.2.1.2.1 複数の言語・文字種による責任表示 別法

*情報源に責任を有するものの表示が複数あり、それらが同一の名称、役割を示す語句を複数の言語または文字種で表示しているだけの場合は、内容と同一の言語または文字種によるものを記録する。内容と同一の言語または文字種による表示がない場合は、最初に表示されているものを記録する。

ただし、並列タイトルが存在する場合は、内容よりも本タイトルと同一の言語または文字種によるものを優先して記録する*。

#2.2.1.2.2 総合タイトルのない資料

総合タイトルのない資料の場合、記述対象全体に共通する責任表示は、すべてのタイトル、タイトル関連情報などに対応していることが分かるように記録する。

にごりえ；たけくらべ / 樋口一葉著

三つの海の歌：混声合唱曲；四季に：混声合唱組曲 / 三善晃

Don Juan：Op. 20：Tondichtung nach Nikolaus Lenau = 交響詩ドン・ファン；

Till Eulenspiegels lustige Streiche：Op. 28：nach alter Schelmenweise = 交

響詩ティル・オイレンシュペーゲルの愉快ないたずら；Tod und Verklärung：

Op. 24 = 交響詩死と浄化 / Richard Strauss；London Symphony Orchestra；

Claudio Abbado, conductor

(ISBD 区切り記号法を用いてタイトル等との対応関係を示した例)

責任表示が個別のタイトルに関係している場合は、対応するタイトルとタイトル関連情報が分かるように記録する。

土佐日記 / 紀貫之著；池田弥三郎訳. 蜻蛉日記 / 藤原道綱母著；室生犀星訳

マリンバの時 / 三木稔 = Time for marimba / Minoru Miki. トルス III / 三善晃

= Torse III / Akira Miyoshi. マリンバのためのミラージュ / 末吉保雄 =

Mirage pour marimba / Yasuo Sueyoshi. モノヴァランス I / 池辺晋一郎 =

Monovalence I / Shin'ichiro Ikebe

Turangalila symphony / Messiaen = トゥランガリーラ交響曲 / メシアン.

November steps / Takemitsu = ノヴェンバー・ステップス / 武満徹

(ISBD 区切り記号法を用いてタイトル等との対応関係を示した例)

責任表示が個別のタイトルに関係していて、かつ個別のタイトル全体に共通する責任表示もある場合は、それぞれの関係が分かるように責任表示を記録する。

ラプソディ / 諸井三郎. 管弦楽のための木挽歌 / 小山清茂. 子守歌 / 外山雄三.
フルート協奏曲 / 尾高尚忠 ; 吉田雅夫, フルート [第 4 曲のみ]; NHK 交響楽
団 ; 岩城宏之指揮

(ISBD 区切り記号法を用いてタイトルとの対応関係を示した例)

#2.2.2 本タイトルに関係する並列責任表示

本タイトルに関係する並列責任表示は、責任表示の要素・サブタイプである。

#2.2.2.1 記録の範囲・情報源

#2.2.2.1.1 記録の範囲

本タイトルに関係する並列責任表示は、本タイトルに関係する責任表示として記録したものと異なる言語および（または）文字による表示である。

#2.2.2.1.2 情報源

本タイトルに関係する並列責任表示は、対応する並列タイトルと同一の情報源から採用する。対応する並列タイトルが存在しない場合は、対応する本タイトルと同一の情報源から採用する。

(参照: #2.1.1.1.2、#2.1.2.1.2 を見よ。)

#2.2.2.1.2 情報源 別法

*本タイトルに関係する並列責任表示は、次の優先順位で情報源を選定する。

- a) 対応する並列タイトルと同一の情報源 (参照: #2.1.2.1.2 を見よ。)
- b) 本タイトルと同一の情報源 (参照: #2.1.1.1.2 を見よ。)
- c) 資料自体の他の情報源 (#2.0.2.2 の優先情報源の優先順と同様の順で選定する。)*

#2.2.2.2 記録の方法

本タイトルに関係する並列責任表示の記録は、情報源に表示された情報を、#2.2.0.4～#2.2.0.4.6 に従って記録する。

情報源に、本タイトルに関係する並列責任表示が複数の言語および（または）文字種で表示されている場合は、対応する並列タイトルと同一の順に記録する。対応する並列タイトルが存在しない場合などは、表示されている順に記録する。

Joji Yuasa

(本タイトルに関係する責任表示: 湯浅譲二)

Association européenne pour l'information et les bibliothèques de santé

(本タイトルに関係する責任表示: European Association for Health
Information and Libraries)